audio-technica

ATH-TWX9MK2

取扱注意ガイド / ワイヤレスイヤホン

Caution Guide /
Wireless Headphones

Guide de mise en garde /
Écouteurs sans fil

Sicherheitsanweisungen /
Kabellose Kopfhörer

Guida precauzionale /
Cuffie wireless

Guía de precauciones /
Auriculares inalámbricos

Guia de precauções de segurança /
Fones de ouvido sem fio

Руководство по мерам предосторожности /
Беспроводные наушники

注意事项指南 / 无线耳机

注意事項 / 無線耳機

주의사항 안내 / 무선 이어폰

日本語

■ 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ずお守りください。

■ イヤホンについて

⚠警告 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

- **本製品を医療機器の近くで使用しない**
  電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
- **航空機内では航空会社の指示に従い適切に使用する**
  電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- **自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない**
  電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- **分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない**
  異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- **水をかけない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **布などで覆わない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない**
  交通事故の原因となります。
- **周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など)では使用しない**
  事故の原因となります。
- **外部の音が聞こえない音量で使用しない**
  本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながら使用してください。
- **幼児の手の届く場所に置かない**
  誤飲など、事故の原因になる場合があります。

⚠注意 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

- **大音量で耳を刺激しない**
  耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- **肌に異常を感じた場合は、使用しない**
  すぐにご使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。
- **使用中に気分が悪くなったら、使用を中止する**
  本製品を耳から外してください。
- **使用後、本製品にイヤピースが付いているか確認する**
  イヤピースが耳の中へ残り、取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- **蒸れによりかゆみなどを感じた場合は、使用を中止する**
  けがや事故の原因になります。

■ 充電ケースについて

⚠警告 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

- **分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない**
  異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- **水をかけない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **布などで覆わない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **本製品のバッテリージャックや付属の充電用USBケーブルに水分や異物がついた状態で充電しない**
  腐食・発熱・発煙・発火などによる故障や感電の原因になります。
- **付属の充電用USBケーブルの端子が曲がっていたり、差し込みが緩くなっている状態で充電しない**
  発熱・発煙・発火などによる故障や感電の原因になります。
- **付属の充電用USBケーブル以外で充電しない**
  故障や火災の原因になります。
- **USB電源アダプターやモバイルバッテリーを使用して充電する際、出力電流1.0A(1,000mA)以上の機器を使用する**
  ただし、急速充電機能(5Vより大きな電圧を出力する)を有する機器で充電しない
  充電ができない、故障の原因になります。

⚠注意 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

- **直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない**
  故障、不具合の原因になります。
- **火気に近づけない**
  変形、故障の原因になります。
- **ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しない**
  変形、故障の原因になります。

■ 充電式電池について

イヤホン・充電ケースは、充電式電池(リチウムイオン電池)を内蔵しています。

⚠危険 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。

- **電池の液が目に入ったときは目をこすらない**
  すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。
- **電池の液が漏れたときは素手で液を触らない**
  液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。
  万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
  皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- **火の中に入れない、加熱、分解、改造しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない**
  発熱、破損、発火の原因になります。
- **落下させたり強い衝撃を与えない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **水に濡らさない**
  発熱、破裂、発火の原因になります。
- **以下の場所で使用、放置、保管しない**
  ■直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
  ■炎天下の車内
  ■ストーブなどの熱源の近く
  液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

■ 内蔵充電式電池について

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。その際は当社サービスセンターへご連絡ください。

サービスセンター 0120-887-416
(携帯電話などのご利用は　03-6746-0212)

■ 本製品を廃棄する場合　リサイクルのお願い

Li-ion

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を次の宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますのであらかじめご了承ください。

送り先：　〒915-0003　福井県越前市戸谷町 87-1
株式会社オーディオテクニカフクイ
二次電池回収担当　宛
TEL：0778-25-6736(電池回収専用)

■ 使用上の注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず接続機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- 充電用USBケーブルを接続した状態で、充電ケースをそのままバッグやポケットなどに入れると充電用USBケーブルが引っ掛かり、断線や故障の原因になります。
- 充電用USBケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。充電用USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 充電用USBケーブルを使用しないときは、必ず充電ケースから充電用USBケーブルを取り外してください。
- 本製品を使用しないときは、付属の充電ケースに収納してください。
- 付属／当社指定(別売)のイヤピース以外を使用した場合、充電ケースにイヤホンが入らなくなったり、正しく充電ができない場合があります。必ず付属／当社指定(別売)のイヤピースを使用してください。
- 本製品を使用する際は、付属のイヤピースから耳にフィットする最適なものを選び、しっかりと装着してください。
- 本製品の機能にある受話は、携帯電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外(アプリなど利用してパケット通信を介している電話)は、動作保証できません。
- 本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- ラジオのアンテナ付近で使用すると、ラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電しなくなるなどの恐れがあります。
- 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所(10～35℃)で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。
- イヤホンが濡れている場合は、乾いた布で水分を完全に拭き取ってから充電ケースに入れてください。充電ケースは防水／防滴仕様ではありません。イヤホンに水分がついた状態で充電を行わないでください。
- 本製品のヒアスルー機能は、内蔵されているマイクにより、本製品を装着したままで周囲の音が確認できるモードです。再生している音楽などの音量によっては、周囲の音が聞こえづらい場合があります。その場合は、音楽などの音量を小さくしてください。
- 本製品のヒアスルー機能を使用しても、周囲の状況などによって、周囲の音が聞き取りにくい場合があります。交通量の多い場所など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では、本製品を使用しないでください。
- タッチセンサー部の操作は1本の指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作すると、正しく動作しないだけでなく、タッチセンサー部が傷ついたり、破損の原因となる恐れがあります。
- 爪先でタッチセンサー部をタッチしないでください。爪が割れるなどけがの原因となる恐れがあります。
- タッチしたときに動作しなかったり、意図しない動作をする場合は、タッチしたときに他の指や手の一部、服の裾などが触れていないかをご確認ください。なお、手袋をしていたり、指先が乾燥していると、正しく動作しないことがあります。
- 汗などでタッチセンサー部が汚れていると、正しく動作しないことがあります。汚れを取り除いてから操作してください。

■ アクティブノイズキャンセリング機能について

本製品に内蔵されたマイクロホンで周囲の環境騒音(乗り物の騒音やエアコンなどの空調音など)を収音し、その逆位相音を出して騒音を打ち消す仕組みになっています。その結果、環境騒音が低減して聞こえます。

- 本製品のノイズキャンセリング機能は、主に低い周波数帯域の騒音に対して効果的ですが、すべての騒音が消えるわけではありません。
- 静かな場所や騒音の種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない場合があります。
- ノイズキャンセリング機能を使用しているとき、「サー」という音がする場合があります。これはノイズキャンセリング機能の特性によって発生する音であり、故障ではありません。
- 本製品の装着のしかたによっては、ノイズキャンセリング効果が減少したり、ピーという音(ハウリング)が出ることがあります。このような場合は、本製品を装着し直してください。
- ノイズキャンセリング効果を最大限に発揮するために、付属のイヤピースから左右それぞれ周囲の音が最も聞こえなくなる遮音性の高いイヤピースを選択し、しっかりと装着してください。
- 列車、バスやトラックなどといった自動車で本製品をご使用の場合、レールや路面状況によっては、ノイズが発生することがあります。

■ 本製品の接続がうまくいかない場合は Ⓐ

ペアリングが解除できない、接続できない場合、強制的にペアリングモードにすることで再度ペアリングを行うことができます。

1. L／R(左／右)両方のイヤホンを充電ケース(電池残量がある状態)に取り付けたあと約5秒後に、両方のイヤホンのタッチセンサー部をロングタッチ(約4秒)します。
2. 両方のイヤホンのインジケーターが赤色点灯したら、指を離してイヤホンを充電ケースから取り出します。
   - 本製品が「機器検索中」状態(ペアリングモード)に切り替わり、接続したいBluetooth端末とのペアリングを行うことができるようになります。
- 手順通りにできなかった場合は、イヤホンを再度充電ケースから取り出して、もう一度同じ操作を行ってください。

■ 本製品の動作がおかしい場合は Ⓐ

本製品をリセットしてください。

1. L／R(左／右)両方のイヤホンを充電ケース(電池残量がある状態)に取り付けたあと約5秒後に、両方のイヤホンのタッチセンサー部をロングタッチ(約10秒)します。
   - ロングタッチしている間、約4秒後に一度赤色点灯しますが、そのままロングタッチし続けてください。
2. 両方のイヤホンのインジケーターが赤色点滅し始めたら、指を離してイヤホンを充電ケースから取り出します。
   - リセットが完了します。
3. Bluetooth端末側から本製品の登録を削除します。
4. 再度イヤホンを充電ケースから取り出して、ペアリングを行います。
- 手順通りにできなかった場合は、イヤホンを再度充電ケースから取り出して、もう一度同じ操作を行ってください。

■ 防滴性能について

- 本製品の防滴性能はイヤホン本体のみの仕様です。
- イヤホン本体はIPX4相当の防滴処理を行っていますが、音が出る部分は防滴仕様ではありません。
- 防滴仕様は、雨などで濡れた場合の保護を目的で設計されています(IPX4相当)。JIS保護等級IPX4とは、あらゆる方向からの、飛まつに対して本体機能を保護されていることを意味します。
- 水中では使用できません。
- お風呂などの高温多湿の場所では使用できません。
- 防水仕様ではないため、水をかけたり、水に浸けると故障の原因になります。
- イヤホンが濡れている場合は、充分な性能が発揮されない恐れがあります。イヤホンに乾いた布を当てて、複数回振って水分を取り除いたあと、充分に乾かしてからご使用ください。詳しくは当社ホームページ掲載の取扱説明書をご確認ください。

■ 除菌機能について

イヤホンを充電ケースに入れてカバーを閉じ、しばらくすると深紫外線LEDによる除菌が自動的に行われます。詳しくは当社ホームページ掲載の取扱説明書をご確認ください。

- 除菌を行うのはイヤピースの表面のみです。
- 本製品は深紫外線LEDを直視できないように、充電ケースのカバーを閉じているときのみ除菌機能が作動します。
- イヤホンを充電ケースに正しく取り付けていないと深紫外線LEDによる除菌は行われません。
- イヤホン以外の物を除菌することはできません。イヤホン以外の物を充電ケースに入れないでください。
- 除菌中は充電ケースのインジケーターが紫色に点滅します。インジケーターが紫色に点滅している間は充電ケースのカバーを開けないでください。
- 万一充電ケースの故障などで充電ケースのカバーを閉じていないのに深紫外線LEDが光っているなどの異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。

■ 充電用USBケーブルについて

付属の充電用USBケーブルには過熱防止機能が搭載されています。充電ケースのバッテリージャックや、充電用USBケーブルに水分や異物がついた状態で充電することが原因で起こる異常な発熱を検知すると、充電が停止します。発熱・発煙・発火などによる故障や感電を防ぐために、本製品を充電する際は、必ず付属の充電用USBケーブルを使用してください。

■ 適合機種について

Bluetooth対応携帯電話の適合リストについては、当社ホームページまたはお客様相談窓口でご案内しています。

https://www.audio-technica.co.jp/support/

- 右のQRコードからアクセスできます。

本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。

■ Bluetooth® 製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH1　この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本製品を総務省の許可なしに改造して使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

■ ほかの機器との同時使用

Bluetooth搭載機器・無線LANを使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、次の点に注意してください。

– 本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器を離して設置する。
– 病院内では使用しない。

■ 使用上の注意

本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

■ 通信距離について

障害物や他の電子機器との電波干渉の影響を受け、通信距離内でも音切れが発生する場合があります。そのような場合は、本製品をBluetooth搭載機器の近くで使用してください。

■ Bluetooth通信をより快適にお楽しみいただくために Ⓑ

本製品の有効な通信範囲は障害物や電波状態によって変動します。本製品を快適にお楽しみいただくために、本製品とBluetooth端末をなるべく近づけてご使用ください。本製品のアンテナ部とBluetooth端末の間に人体やそのほか障害物がないことで、ノイズや音の途切れを最小限に抑えることができます。

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付／平日9：00～17：30)

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

●**お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた)**
0120-773-417
(携帯電話などのご利用は　03-6746-0211)
FAX：042-739-9120
Eメール：support@audio-technica.co.jp

●**サービスセンター(修理・部品)**
0120-887-416
(携帯電話などのご利用は　03-6746-0212)
FAX：042-739-9120
Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp

●**ホームページ(サポート)**
https://www.audio-technica.co.jp/support/

English

Thank you for purchasing this Audio-Technica product. Before using the product, read through this caution guide to ensure that you will use the product correctly. Please keep this manual for future reference.

■ Safety precautions

Although this product was designed to be used safely, failing to use it correctly may result in an accident. To ensure safety, observe all warnings and cautions while using the product.

Cautions for the headphones

- Do not use the product near medical equipment. Radio waves may affect cardiac pacemakers and medical electronic equipment. Do not use the product inside medical facilities.
- When using the product in aircraft, follow airline instructions.
- Do not use the product near automatic control devices such as automatic doors and fire alarms. Radio waves may affect electronic equipment and cause accidents due to malfunction.
- Do not disassemble, modify or attempt to repair the product to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not subject the product to strong impact to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not handle the product with wet hands to avoid electric shock or injury.
- Disconnect the product from a device if the product begins to malfunction, producing smoke, odor, heat, unwanted noise or showing other signs of damage. In such a case, contact your local Audio-Technica dealer.
- Do not allow the product to get wet to avoid electric shock or malfunction.
- Do not put foreign matter such as combustible materials, metal, or liquid in the product.
- Do not cover the product with a cloth to avoid fire or injury by overheating.
- Follow applicable laws regarding mobile phone and headphone use if using headphones while driving.
- Do not use the product in places where the inability to hear ambient sound presents a serious risk (such as at railroad crossings, train stations, and construction sites).
- The product effectively shields external sound, so you may not hear sound around you clearly while wearing the product. Adjust the volume to a level where you can still hear background sound and monitor the area around you while listening to music.
- Store the product out of the reach of small children.
- To prevent damage to your hearing, do not raise the volume too high. Listening to loud sound for an extended period may cause temporary or permanent hearing loss.
- Discontinue use if skin irritation results from direct contact with the product.
- If you begin to feel unwell while using the product, discontinue use immediately.
- When removing the product from your ears, check to make sure the eartips are still attached to the main unit. If the eartips become lodged in your ears and you are unable to remove them, consult a physician at once.
- If you develop an itch from wearing the product, discontinue use.

Cautions for charging case

- Do not disassemble, modify or attempt to repair the product to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not subject the product to strong impact to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not handle the product with wet hands to avoid electric shock or injury.
- Disconnect the product from a device if the product begins to malfunction, producing smoke, odor, heat, unwanted noise or showing other signs of damage.
  In such a case, contact your local Audio-Technica dealer.
- Do not allow the product to get wet to avoid electric shock or malfunction.
- Do not put foreign matter such as combustible materials, metal, or liquid in the product.
- Do not cover the product with a cloth to avoid fire or injury by overheating.
- Do not charge the battery if the terminal of the USB charging cable is bent, loose, or damaged. Doing so may cause heat generation, smoke emission, fire or electric shock.
- Do not charge the product if water or foreign matter is inside the battery jack or USB charging cable. Doing so may cause corrosion, heat generation, smoke, fire, or other malfunction or electric shock in the battery jack or USB charging cable.
- When charging, make sure to use the included USB charging cable.
- When using a commercially sold USB power adapter or power bank for charging, use a device with an output current of 1.0 A (1,000 mA) or higher. However, do not charge with devices that have quick-charge functionality (with a voltage of 5 V or more). Doing so may cause the product to failure of charging or malfunction.
- Do not store the product in direct sunlight, near heating devices, or in hot, humid, or dusty places because such storage could cause malfunction or defect.
- Do not put the product close to fire because that could cause deformation or malfunction.
- Do not use benzine, paint thinners and electrical contact cleaner, etc. because use of such material could cause deformation or malfunction.

Cautions for rechargeable battery

The headphones and charging case are equipped with a rechargeable battery (lithium-ion battery).

- If battery fluid gets into eyes, do not rub them. Rinse thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
- If battery fluid leaks, do not touch fluid with bare hands. If fluid remains inside the product, it may cause malfunction. If battery fluid leaks, contact your local Audio-Technica dealer.
  – If fluid gets in your mouth, gargle thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
  – If your skin or clothing comes in contact with fluid, immediately wash the affected skin or clothing with water. If you experience skin irritation, consult a doctor.
- To avoid leakage, generation of heat or explosion:
  – Never heat, disassemble or modify the battery, nor dispose of it in a fire.
  – Do not attempt to pierce with a nail, hit with a hammer or step on the battery.
  – Do not drop the product or subject it to strong impact.
  – Do not get the battery wet.
- Do not use, leave or store the battery in the following places:
  – Area exposed to direct sunlight or high temperatures and humidity
  – Inside of a car under the blazing sun
  – Near heat sources such as heat registers
- Charge only with the included USB cable to avoid malfunction or fire.
- The internal rechargeable battery of this product cannot be replaced by the user. The battery may have reached the end of its service life if the usage time becomes significantly shorter even after the battery has been fully charged. If this is the case, the battery needs to be repaired. Contact your local Audio-Technica dealer for repair details.
- When the product is disposed of, the built-in rechargeable battery needs to be discarded properly. Contact your local Audio-Technica dealer to learn how to properly dispose of the battery.

For customers in Canada
ISED statement

CAN ICES(B)/NMB(B)

This device contains licence-exempt transmitter(s)/receiver(s) that comply with Innovation, Science and Economic Development Canada's licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions:

(1)This device may not cause interference.

(2)This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This device complies with RSS-102 radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment.

■ Notes on use

- Be sure to read the connected device's user manual before use.
- Audio-Technica will not be liable in any way for any loss of data in the unlikely event that such losses should occur while using the product.
- On public transportation or in other public places, keep the volume low so as not to disturb other people.
- Minimize the volume on your device before connecting the product.
- When using the product in a dry environment, you may feel a tingling sensation in your ears. This is caused by static electricity accumulated on your body, not by product malfunction.
- Do not subject the product to strong impact.
- Do not store the product in direct sunlight, near heating devices, or in hot, humid, or dusty places. Additionally, do not allow the product to get wet.
- When the product is used for a long time, the product may become discolored due to ultraviolet light (especially direct sunlight) and wear.
- If the charging case is placed in a bag while the USB charging cable is still connected, the USB charging cable may become caught, severed, or broken.
- Make sure to hold the plug when connecting and disconnecting the USB charging cable. The USB charging cable may become severed or an accident may occur if you pull on the cable itself.
- When you are not using the USB charging cable, disconnect it from the charging case.
- When you are not using the product, store it in the included charging case.
- If you use eartips other than those included or those specified by Audio-Technica (sold separately), the headphones may not fit into the charging case, or may not charge. Be sure to use the included eartips or eartips specified by Audio-Technica (sold separately).
- When using the product, select the eartips that fit your ears best, and wear the product securely.
- This product can be used to talk on the phone only when using a mobile telephone network. Support for telephony apps that use a mobile data network is not guaranteed.
- If you use the product near an electronic device or transmitter (such as a mobile phone), unwanted noise may be heard. In this case, move the product away from the electronic device or transmitter.
- If you use the product near a radio antenna, noise may be heard in the radio signal. In this case, move the product away from the radio antenna.
- To protect the built-in rechargeable battery, charge it at least once every 6 months. If too much time passes between charges, the life of the rechargeable battery may be reduced, or the rechargeable battery may no longer be able to be charged.
- Charge the product in a well-ventilated place (10 to 35°C (50 to 95°F)) away from direct sunlight. Otherwise, the battery may deteriorate, possibly resulting in shorter periods of continuous use or may fail to charge.
- If the headphones are wet, wipe them with a dry cloth before placing them in the charging case. The charging case is not water-resistant (drip-proof). Do not charge the product if the headphones are wet.
- The hear-through function of the product allows you to hear the sounds around you through the built-in microphone. Depending on the volume of the music being played back, the surrounding sounds may be difficult to hear. In this case, turn down the volume of the music.
- Depending on your surroundings, the ambient sounds may be difficult to hear even when using the product's hear-through function. Do not use the product in places that are dangerous if you cannot hear the surrounding sounds, such as places with heavy traffic.
- Operate the touch sensor with one finger. Operating with a sharp-tipped object, such as a ballpoint pen or pencil, may result not only in incorrect operation, but also damage to the touch sensor.
- Do not touch the touch sensor with your fingertips. Doing so may cause your fingernail to break.
- If the product does not operate at all or as intended when touched, check to make sure that your other fingers, parts of your hand, or clothing items are not in contact when touching. Also, the product may not operate correctly if you are wearing gloves or if your fingertips are too dry.
- The product may not operate correctly if the touch sensor is dirty from sweat. Remove the dirt before operating the product.

■ About the active noise-cancelling function

The product is designed to use its built-in microphone to pick up noise from the surrounding environment (noise from vehicles, noise from air conditioners, etc.) and to cancel out that noise by producing sounds in negative phase. This results in a reduction in the sounds in your environment.

- The product's noise-cancelling function is mainly effective against noises in the lower frequency range, but not all noises are cancelled.
- Depending on the type of noise (or in quiet locations), you may not notice the noise-cancelling effect.
- A slight humming sound may be heard when using the noise-cancelling function. This is a sound generated by the noise-cancelling function; it is not a malfunction.
- The noise-cancelling effect may vary or a bleep (howling) may occur depending on how you wear the product. In these cases, take off the product and put the product in your ears again correctly.
- To maximize the noise-cancelling effect, select the eartips that offer the best sound insulation for each side to block surrounding sound, and insert the headphones into the ears correctly.
- When you use the product in a train or a vehicle such as bus or truck, noise may be heard depending on rail/street conditions.

■ If the product does not connect to a device Ⓐ

If pairing cannot be cancelled or is not successful, you can use forced pairing mode to perform pairing again.

1. About 5 seconds after both headphones (L (left) and R (right) sides) are placed in the charging case (with battery remaining), touch and hold (about 4 seconds) the touch sensors of both headphones.
2. When the indicator lamps on both headphones light in red, release your fingers and remove the headphones from the charging case.
   - The product will switch to the "searching for devices" (pairing mode) state and you will be able to pair with your desired Bluetooth device.
- If the procedure cannot be completed as expected, remove the headphones from the charging case again and repeat the procedure from the beginning.

■ If the product operates abnormally Ⓐ

Reset the product.

1. About 5 seconds after both headphones (L (left) and R (right) sides) are placed in the charging case (with battery remaining), touch and hold (about 10 seconds) the touch sensors of both headphones.
   - While touching and holding the touch sensors, the indicator lamps will light in red once after about 4 seconds, but keep pressing and holding the touch sensors.
2. When the indicator lamps on both headphones start flashing in red, release your fingers and remove the headphones from the charging case.
   - Reset is complete.
3. Remove the product from the list of registered devices on your Bluetooth device.
4. Remove the headphones from the charging case again and perform pairing.
- If the procedure cannot be completed as expected, remove the headphones from the charging case again and repeat the procedure from the beginning.

■ About water-resistant (drip-proof) performance

- The water-resistant (drip-proof) specification of this product applies only to the headphones, not the charging case.
- Although the headphones have water-resistant (drip-proof) capabilities equivalent to IPX4, the part where the sound comes from is not water-resistant (drip-proof).
- The water-resistant (drip-proof) performance is designed to protect the headphones if they get wet from rain, etc. (equivalent to IPX4). JIS/IEC protection grade IPX4 means that the product is protected against exposure to flying water from all directions.
- The headphones cannot be used underwater.
- The headphones cannot be used in hot and humid places, such as bathrooms.
- The headphones are not waterproof. Submerging them in water may cause damage.
- The headphones may not function properly if they become wet. Wipe the headphones with a dry cloth, shake them multiple times to remove any excess water, and allow the headphones to dry thoroughly before use. For more information, refer to the user manual on the Audio-Technica website.

■ About the sanitization function

When the headphones are placed in the charging case and the cover is closed, the headphones are automatically sanitized using a deep UV LED. For more information, refer to the user manual on the Audio-Technica website.

- Only the surface of the eartips is sanitized.
- To prevent the deep UV LED from being directly visible, the sanitization function is activated only after the charging case cover has been closed.
- Sanitization using the deep UV LED will not be performed if the headphones are not placed in the charging case correctly.
- Sanitization of objects other than the headphones is not possible. Do not place any object other than the headphones inside the charging case.
- The indicator lamp on the charging case will flash in purple while sanitization is in progress. Do not open the charging case cover if the indicator lamp is flashing in purple.
- If the product begins to operate abnormally, such as if the deep UV LED glows when the cover of the charging case is open, immediately stop using the product and contact your local Audio-Technica dealer.

■ USB charging cable

The included USB charging cable is equipped with an overheat protection function. Charging will stop if abnormal heat generation is detected due to charging being performed with water or foreign matter inside the charging case battery jack or USB charging cable. To prevent electric shock or malfunctions due to reasons such as heat generation, smoke emission and fire, make sure to use the included USB charging cable when charging the product.

■ For a more comfortable Bluetooth communication experience Ⓑ

The effective communication range of this product varies depending on obstructions and radio wave conditions.

For a more enjoyable experience, please use the product as close as possible to the Bluetooth device. To minimize noise and sound disruptions, avoid placing your body or other obstacles between the product's antenna and the Bluetooth device.

Français

Nous vous remercions d'avoir choisi ce produit Audio-Technica. Avant utilisation, merci de lire attentivement le présent guide de mise en garde pour vous assurer du bon usage du produit. Veuillez conserver ce manuel pour consultation ultérieure.

■ Consignes de sécurité

Bien que la conception de ce produit garantisse la sécurité d'utilisation, une utilisation incorrecte peut entraîner un accident. Pour assurer la sécurité, respectez l'ensemble des avertissements et mises en garde lorsque vous utilisez le produit.

Mises en garde concernant les écouteurs

- N'utilisez pas le produit à proximité d'un équipement médical. Les ondes radio peuvent affecter les stimulateurs cardiaques et les appareils électroniques médicaux. N'utilisez pas le produit dans un établissement hospitalier.
- Si vous utilisez le produit dans un avion, conformez-vous aux instructions de la compagnie aérienne.
- N'utilisez pas le produit à proximité d'appareils à commande automatique, comme des portes automatiques ou des alarmes incendie. Les ondes radio peuvent affecter les appareils électroniques et provoquer des accidents suite à un dysfonctionnement.
- Ne démontez pas, ne modifiez pas ou n'essayez pas de réparer le produit pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne soumettez pas le produit à un choc violent pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne pas manipuler le produit avec les mains mouillées pour éviter tout choc électrique ou toute blessure.
- Déconnectez le produit s'il commence à présenter des dysfonctionnements, à émettre de la fumée, une odeur, de la chaleur, des bruits indésirables ou à présenter d'autres signes de dommage. Le cas échéant, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica.
- Ne mouillez pas le produit pour éviter tout risque d'électrocution ou de dysfonctionnement.
- N'introduisez pas de corps étrangers comme des matériaux combustibles, du métal ou un liquide dans le produit.
- Ne recouvrez pas le produit avec un chiffon car cela entraînerait un risque d'incendie ou de blessure suite à une surchauffe.
- Respectez les lois en vigueur concernant l'utilisation de téléphones mobiles et des écouteurs si vous utilisez des écouteurs en conduisant.
- N'utilisez pas le produit dans des endroits où l'incapacité à entendre les sons ambiants présente un risque grave (tels qu'un passage à niveau, une gare ferroviaire et des chantiers).
- Le produit isolant efficacement les sons externes, vous pourriez ne pas entendre clairement les sons autour de vous en le portant. Réglez le volume à un niveau vous permettant encore d'entendre les sons ambiants et soyez attentif à ce qui vous entoure en écoutant de la musique.
- Rangez le produit hors de la portée des enfants en bas âge.
- Pour éviter d'endommager votre ouïe, n'augmentez pas trop le volume. L'écoute prolongée de sons forts peut provoquer une perte auditive temporaire ou permanente.
- Cessez d'utiliser le produit en cas d'irritation cutanée découlant d'un contact direct avec celui-ci.
- Si vous vous sentez mal en utilisant le produit, arrêtez immédiatement de vous en servir.
- Lorsque vous retirez le produit de vos oreilles, vérifiez que les embouts soient toujours fixés à l'unité principale. Si les embouts restent coincés dans vos oreilles sans que vous parveniez à les retirer, consultez immédiatement un médecin.
- Si vous constatez que l'utilisation du produit porté provoque des démangeaisons, arrêtez de l'utiliser.

Mises en garde concernant le boîtier de charge

- Ne démontez pas, ne modifiez pas ou n'essayez pas de réparer le produit pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne soumettez pas le produit à un choc violent pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne pas manipuler le produit avec les mains mouillées pour éviter tout choc électrique ou toute blessure.
- Déconnectez le produit s'il commence à présenter des dysfonctionnements, à émettre de la fumée, une odeur, de la chaleur, des bruits indésirables ou à présenter d'autres signes de dommage.
  Le cas échéant, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica.
- Ne mouillez pas le produit pour éviter tout risque d'électrocution ou de dysfonctionnement.
- N'introduisez pas de corps étrangers comme des matériaux combustibles, du métal ou un liquide dans le produit.
- Ne recouvrez pas le produit avec un chiffon car cela entraînerait un risque d'incendie ou de blessure suite à une surchauffe.
- Ne rechargez pas la batterie si la borne du câble de recharge USB est pliée, desserrée ou endommagée. Cela pourrait entrainer une production de chaleur, une émission de fumée, un incendie ou un choc électrique.
- Ne chargez pas le produit si de l'eau ou un corps étranger se trouve à l'intérieur de la prise jack pour batterie ou du câble de recharge USB. Cela pourrait provoquer de la corrosion, de la production de chaleur, de la fumée, un incendie ou tout autre dysfonctionnement ou choc électrique dans la prise jack pour batterie ou le câble de recharge USB.
- Lors de la charge, veuillez utiliser le câble de recharge USB fourni.
- Lorsque vous utilisez un adaptateur secteur USB ou une batterie externe vendus dans le commerce pour la charge, privilégiez un appareil avec un courant de sortie d'au moins 1,0 A (1 000 mA). Par contre, évitez d'effectuer la charge avec des appareils ayant une fonction de charge rapide (tension de 5 V ou plus). Le produit risquerait alors de ne pas se charger ou fonctionner correctement.
- Ne laissez pas le produit exposé à l'ensoleillement direct, près d'appareils générant de la chaleur ou dans un endroit chaud, humide ou poussiéreux. Ce type de stockage peut générer des dysfonctionnements ou des défaillances.
- Ne placez pas le produit à proximité d'un feu, au risque de provoquer des déformations ou des dysfonctionnements.
- N'utilisez pas de benzène, de diluant à peinture ou de produits nettoyants pour contacts électriques. L'utilisation de ces matériaux peut provoquer des déformations ou des dysfonctionnements.

Mises en garde relative à la batterie rechargeable

Les écouteurs et le boitier de recharge sont équipés d'une batterie rechargeable (batterie lithium-ion).

- Si le liquide de batterie pénètre dans vos yeux, ne les frottez pas. Rincez abondamment à l'eau claire, l'eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
- En cas de fuite du liquide de batterie, ne le touchez pas les mains nues. Si le liquide reste à l'intérieur du produit, cela peut provoquer un dysfonctionnement. En cas de fuite du liquide de batterie, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica.
  – Si le liquide pénètre dans votre bouche, rincez-vous abondamment la bouche à l'eau claire, l'eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
  – Si le liquide entre en contact avec votre peau ou vos vêtements, lavez immédiatement la zone affectée avec de l'eau. En cas d'irritation cutanée, consultez un médecin.
- Pour éviter les fuites, l'émission de chaleur ou une explosion :
  – Ne jamais chauffer, démonter ou modifier la batterie, ni la jeter au feu.
  – N'essayez pas de percer la batterie avec un clou, de la frapper avec un marteau ou de marcher dessus.
  – Ne laissez pas tomber le produit et ne le soumettez pas à un impact fort.
  – Veillez à ne pas mouiller la batterie.
- Abstenez-vous d'utiliser, laisser ou ranger la batterie dans les endroits suivants :
  – Zone exposée à un ensoleillement direct ou à des températures ou une humidité élevée(s)
  – À l'intérieur d'une voiture sous un soleil de plomb
  – Près de sources de chaleur ou d'appareils de chauffage
- La recharge ne doit être faite qu'avec le câble USB fourni pour éviter un dysfonctionnement ou un incendie.
- L'utilisateur ne peut pas remplacer lui-même la batterie interne rechargeable de ce produit. Il se peut que la batterie ait atteint la fin de sa vie utile si la durée d'utilisation raccourcit considérablement même si la batterie est complètement chargée. Si tel est le cas, la batterie doit être réparée. Contactez votre revendeur local Audio-Technica pour les détails de la réparation.
- Lors de l'élimination du produit, la batterie rechargeable intégrée doit être mise au rebut de manière appropriée. Contactez votre revendeur local Audio-Technica pour savoir comment éliminer correctement la batterie.

À l'attention des clients au Canada
Déclaration de conformité ISDE

CAN ICES(B)/NMB(B)

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

(1) L'appareil ne doit pas produire de brouillage.

(2) L'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Cet appareil est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements RSS-102 établies pour un environnement non contrôlé.

■ Remarques concernant l'utilisation

- Veillez à lire le manuel de l'utilisateur de l'appareil connecté avant toute utilisation.
- Audio-Technica ne pourra en aucun cas être tenu responsable des pertes de données dans le cas peu probable de leur survenue pendant l'utilisation du produit.
- Dans les transports ou d'autres lieux publics, veillez à baisser le volume afin de ne pas déranger les autres personnes.
- Baissez le volume au maximum sur votre appareil avant de connecter le produit.
- Si vous utilisez le produit dans une atmosphère sèche, vous pouvez ressentir des picotements dans les oreilles. Ceci est dû à l'électricité statique accumulée sur votre corps et non à un dysfonctionnement du produit.
- Ne soumettez pas le produit à un impact fort.
- Ne laissez pas le produit exposé à l'ensoleillement direct, près d'appareils générant de la chaleur ou dans un endroit chaud, humide ou poussiéreux. Ne laissez pas non plus les écouteurs exposés aux liquides et aux éclaboussures.
- Si vous utilisez longtemps le produit, il peut se décolorer en raison de la lumière ultraviolette (particulièrement sous un ensoleillement direct) et de l'usure.
- Si vous placez le boîtier de charge dans un sac alors que le câble de recharge USB est encore connecté, le câble de recharge USB peut se coincer, être coupé ou endommagé.
- Veillez à tenir le câble par la prise lorsque vous connectez ou déconnectez le câble de recharge USB. Le câble de recharge USB peut se couper ou un accident peut se produire si vous tirez sur le câble lui-même.
- Si vous n'utilisez pas le câble de recharge USB, déconnectez-le du boîtier de charge.
- Lorsque vous n'utilisez pas le produit, rangez-le dans le boîtier de charge fourni.
- Si vous utilisez des embouts autres que ceux fournis ou ceux spécifiés par Audio-Technica (vendus séparément), il se peut que les écouteurs ne tiennent pas dans le boîtier de charge ou ne se chargent pas. Veillez à utiliser les embouts fournis ou ceux spécifiés par Audio-Technica (vendus séparément).
- Lorsque vous utilisez le produit, sélectionnez les embouts les plus adaptés à vos oreilles et portez le produit en toute sécurité.

- Ce produit peut être utilisé pour parler au téléphone uniquement si vous utilisez un réseau de téléphone mobile. La prise en charge d'applications de téléphonie utilisant un réseau de données mobiles n'est pas garantie.
- Si vous utilisez le produit près d'un appareil électronique ou d'un émetteur (comme un téléphone mobile), il se peut que vous entendiez du bruit indésirable. Dans ce cas, éloignez le produit de l'appareil électronique ou de l'émetteur.
- Si vous utilisez le produit près d'une antenne radio, du bruit peut être entendu dans le signal de la radio. Dans ce cas, éloignez le produit de l'antenne radio.
- Pour protéger la batterie rechargeable intégrée, chargez-la au moins une fois tous les 6 mois. S'il s'écoule trop de temps entre les recharges, la durée de vie de la batterie rechargeable peut être réduite, ou la batterie rechargeable risque de ne plus pouvoir être rechargée.
- Rechargez le produit dans un endroit aéré (10 à 35 °C) à l'abri de l'ensoleillement direct. Les performances de la batterie risquent sinon de se dégrader, réduisant éventuellement les périodes d'utilisation continue ou empêchant la recharge.
- Si les écouteurs sont mouillés, essuyez-les avec un chiffon sec avant de les placer dans le boitier de recharge. Le boitier de recharge n'est pas étanche (anti-goutte). Ne chargez pas le produit si les écouteurs sont mouillés.
- La fonction Son ambiant du produit vous permet d'entendre les sons qui vous entourent à travers le microphone intégré. En fonction du volume de la musique écoutée, les sons environnants peuvent être difficiles à entendre. Le cas échéant, baissez le volume de la musique.
- En fonction de votre environnement, les sons ambiants peuvent être difficiles à entendre même lorsque vous utilisez la fonction d'écoute du produit. N'utilisez pas le produit dans des endroits dangereux si vous ne pouvez pas entendre les sons environnants, tels que des endroits à forte circulation.
- N'utilisez qu'un seul doigt pour toucher le capteur tactile. Utiliser un objet pointu tel que la pointe d'un stylo à bille ou d'un crayon peut non seulement provoquer des erreurs, mais aussi endommager le capteur tactile.
- Ne touchez pas le capteur tactile du bout des doigts. Vous pourriez vous casser l'ongle.
- Si le produit ne fonctionne pas du tout ou pas correctement lors d'un appui sur les zones tactiles, vérifiez si d'autres doigts, parties de la main ou vêtements n'entrent pas simultanément en contact avec le capteur tactile. Tenez compte aussi du fait que le produit peut ne pas fonctionner correctement si vous portez des gants ou si la peau de vos doigts est trop sèche.
- Le produit peut ne pas fonctionner correctement si de la sueur est présente sur le capteur tactile. Éliminez toute trace de saleté avant d'utiliser le produit.

■ À propos de la fonction active annulation du bruit

Le produit est conçu pour utiliser son microphone intégré pour capter le bruit du milieu environnant (bruit des véhicules, bruit des climatiseurs, etc.) et supprimer ce bruit en produisant des sons en phase négative. Il en résulte une réduction des sons dans votre environnement.

- La fonction Annulation du bruit du produit est surtout efficace contre les bruits dans les basses fréquences, mais tous les bruits ne sont pas annulés.
- En fonction du type de bruit (ou dans des emplacements calmes), vous ne constatez peut-être pas l'effet d'annulation du bruit.
- Un léger bourdonnement peut être entendu lors de l'utilisation de la fonction d'annulation du bruit. C'est un son généré par la fonction d'annulation du bruit ; ce n'est pas un dysfonctionnement.
- L'effet d'annulation du bruit peut varier ou un sifflement (effet Larsen) peut se produire en fonction de la façon dont vous portez le produit. Dans ces cas, retirez le produit puis replacez-le correctement dans vos oreilles.
- Pour optimiser l'effet d'Annulation du bruit, choisissez les embouts qui ont une meilleure isolation sonore de chaque côté pour bloquer les sons ambiants, et insérez correctement les écouteurs dans vos oreilles.
- Lorsque vous utilisez le produit dans un train ou dans un véhicule comme un bus ou un camion, du bruit peut se faire entendre en fonction de l'état des rails ou de la route.

■ Si le produit ne se connecte pas à un appareil — (A)

Si l'appairage ne peut être annulé ou échoue, vous pouvez utiliser le mode d'appairage forcé pour effectuer un nouvel appairage.

1. Environ 5 secondes après avoir placé les deux écouteurs (côtés L (gauche) et R (droit)) dans le boitier de recharge (avec la batterie restante), appuyez et maintenez (environ 4 secondes) les capteurs tactiles des deux écouteurs.
2. Lorsque les témoins lumineux des deux écouteurs s'allument en rouge, relevez vos doigts et retirez les écouteurs du boitier de recharge.
   - Le produit passe en mode « Recherche d'appareils » (mode d'appairage) et vous pourrez effectuer l'appairage avec le dispositif Bluetooth de votre choix.
- Si la procédure ne se déroule pas comme prévu, retirez à nouveau les écouteurs du boitier de recharge et recommencez la procédure depuis le début.

■ Si le produit fonctionne de manière anormale — (A)

Réinitialisez le produit.

1. Environ 5 secondes après avoir placé les deux écouteurs (côtés L (gauche) et R (droit)) dans le boitier de recharge (avec la batterie restante), appuyez et maintenez (environ 10 secondes) les capteurs tactiles des deux écouteurs.
   - Quand vous touchez et maintenez le contact avec les capteurs tactiles, les témoins lumineux s'allument en rouge une fois après environ 4 secondes, mais maintenez le contact sur les capteurs tactiles.
2. Lorsque les témoins lumineux des deux écouteurs commencent à clignoter en rouge, relevez vos doigts et retirez les écouteurs du boitier de recharge.
   - La réinitialisation est terminée.
3. Retirez le produit de la liste des appareils enregistrés sur votre dispositif Bluetooth.
4. Retirez à nouveau les écouteurs du boitier de recharge et procédez au couplage.
- Si la procédure ne se déroule pas comme prévu, retirez à nouveau les écouteurs du boitier de recharge et recommencez la procédure depuis le début.

■ À propos des performances d'étanchéité à l'eau (anti-gouttes)

- Les performances d'étanchéité à l'eau (anti-gouttes) de ce produit ne s'appliquent qu'aux écouteurs, et non au boîtier de charge.
- Les écouteurs présentent des performances d'étanchéité à l'eau (anti-gouttes) équivalentes à la norme IPX4. Par contre, la partie émettrice du son n'est pas étanche (anti-gouttes).
- Les performances d'étanchéité à l'eau (anti-gouttes) sont conçues pour protéger les écouteurs en cas de pluie, etc. (équivalent à la norme IPX4). L'indice de protection IPX4 JIS/CEI montre que le produit est protégé contre l'exposition aux projections d'eau provenant de toutes les directions.
- Les écouteurs ne peuvent pas être utilisés sous l'eau.
- Les écouteurs ne doivent pas être utilisés dans des endroits chauds et humides, par exemple les salles de bains.
- Les écouteurs ne sont pas étanches. L'immersion dans l'eau risque de les endommager.
- Les écouteurs peuvent ne pas fonctionner correctement s'ils sont mouillés. Essuyez les écouteurs avec un chiffon sec, secouez-les plusieurs fois pour éliminer tout excédent d'eau et laissez-les sécher complètement avant de l'utiliser. Pour plus d'informations, consultez le manuel de l'utilisateur sur le site Web d'Audio-Technica.

■ À propos de la fonction de désinfection

Lorsque les écouteurs sont placés dans le boitier de recharge et que le couvercle est fermé, les écouteurs sont automatiquement désinfectés à l'aide d'une LED à UV profonds. Pour plus d'informations, consultez le manuel de l'utilisateur sur le site Web d'Audio-Technica.

- Seule la surface des embouts est désinfectée.
- Pour éviter que la LED à UV profonds ne soit visible directement, la fonction de désinfection n'est activée qu'après la fermeture du couvercle du boitier de recharge.
- La désinfection avec la LED à UV profonds ne fonctionnera pas si les écouteurs ne sont pas placés correctement dans le boitier de recharge.
- La désinfection d'objets autres que les écouteurs n'est pas possible. Ne placez aucun objet autre que les écouteurs à l'intérieur du boitier de recharge.
- Le témoin lumineux du boitier de recharge clignotera en violet pendant que la désinfection sera en cours. N'ouvrez pas le couvercle du boitier de recharge lorsque le témoin lumineux clignote en violet.
- Si le produit commence à fonctionner de manière anormale, par exemple si la LED à UV profonds s'allume lorsque le couvercle du boitier de recharge est ouvert, cessez immédiatement d'utiliser le produit et contactez votre revendeur local Audio-Technica.

■ Câble de recharge USB

Le câble de recharge USB fourni est équipé d'une fonction de protection contre la surchauffe. Le processus de charge s'arrêtera si une chaleur anormale est détectée en raison de la présence d'eau ou de corps étrangers à l'intérieur de la prise jack pour batterie du boîtier de charge ou du câble de recharge USB. Pour éviter les électrocutions ou les dysfonctionnements dus à une production de chaleur, une émission de fumée et un incendie, veillez à utiliser le câble de recharge USB fourni lorsque vous chargez le produit.

■ Pour une expérience de communication Bluetooth plus confortable — (B)

La plage de communication effective de ce produit varie en fonction des obstacles et des ondes radio.
Pour une expérience plus agréable, veuillez utiliser le produit le plus près possible de l'appareil Bluetooth. Pour réduire les gênes acoustiques et le bruit, évitez de placer votre corps ou tout autre obstacle entre l'antenne du produit et du dispositif Bluetooth.

Deutsch

Vielen Dank für den Kauf dieses Audio-Technica-Produkts. Lesen Sie diese Sicherheitsanweisungen vor Gebrauch des Produkts, um sicherzustellen, dass Sie es korrekt verwenden. Bewahren Sie diese Anleitung für später anfallende Fragen auf.

■ Sicherheitsvorkehrungen

Obwohl dieses Produkt für die sichere Anwendung konstruiert wurde, kann falsche Verwendung einen Unfall verursachen. Beachten Sie zu Ihrer Sicherheit alle Hinweise, wenn Sie das Produkt verwenden.

Vorsichtshinweise für die Kopfhörer

- Verwenden Sie das Produkt nicht in der Nähe medizinischer Geräte. Funkwellen können Herzschrittmacher und medizinische elektronische Geräte stören. Verwenden Sie das Produkt nicht in medizinischen Einrichtungen.
- Wenn Sie das Produkt im Flugzeug verwenden, folgen Sie den Anweisungen der Fluggesellschaft.
- Verwenden Sie das Produkt nicht in der Nähe von automatisch arbeitenden Vorrichtungen wie automatischen Türen und Feuermeldern. Funkwellen können die Funktion elektronischer Geräte stören und Unfälle verursachen.
- Zerlegen oder ändern Sie das Produkt nicht, und versuchen Sie auch nicht, es zu reparieren, um einen elektrischen Schlag, Funktionsstörungen oder einen Brand zu vermeiden.
- Setzen Sie das Produkt keinen starken Erschütterungen aus, um einen elektrischen Schlag, Funktionsstörungen oder einen Brand zu vermeiden.
- Fassen Sie das Produkt nicht mit nassen Händen an, ansonsten kann es zu Stromschlägen oder Verletzungen kommen.
- Trennen Sie das Produkt von einem Gerät, wenn das Produkt eine Fehlfunktion aufweist, Rauch oder Geruch austritt, Hitze oder unerwünschte Geräusche entstehen oder andere Zeichen der Beschädigung erkennbar werden. Wenden Sie sich in einem solchen Fall an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.
- Lassen Sie das Produkt nicht nass werden, um einen elektrischen Schlag oder Funktionsstörungen zu vermeiden.
- Achten Sie darauf, dass keine Fremdkörper wie brennbare Materialien, Metallgegenstände oder Flüssigkeiten in das Produkt gelangen.
- Decken Sie das Produkt beim Gebrauch oder beim Aufladen nicht mit einem Tuch ab, um einen Brand oder eine Verletzung durch Überhitzung zu vermeiden.
- Wenn die Kopfhörer beim Lenken eines Fahrzeugs verwendet werden sollen, beachten Sie die betreffenden Gesetze zum Gebrauch von Mobiltelefonen und Kopfhörern.
- Benutzen Sie das Produkt nicht an Orten, wo die Nichtwahrnehmung von Umgebungsgeräuschen eine ernste Gefahr darstellt (beispielsweise an Bahnübergängen, in Bahnhöfen und an Baustellen).
- Dieses Produkt schirmt Außengeräusche wirkungsvoll ab, so dass Umgebungsgeräusche bei aufgesetztem Produkt möglicherweise nicht deutlich hörbar sind. Stellen Sie die Lautstärke so ein, dass Sie Hintergrundgeräusche noch hören können, und prüfen Sie die Umgebung beim Hören von Musik auf Sicherheit.
- Bewahren Sie das Produkt außerhalb der Reichweite von kleinen Kindern auf.
- Benutzen Sie die Kopfhörer niemals mit zu hoher Lautstärke, um Gehörschäden zu vermeiden. Werden die Ohren längere Zeit einem hohen Schallpegel ausgesetzt, kann dies zu zeitweiligem oder permanentem Hörverlust führen.
- Sollte der direkte Kontakt mit dem Produkt Hautreizungen verursachen, stellen Sie den Gebrauch unverzüglich ein.
- Wenn Sie sich bei der Verwendung des Produkts unwohl fühlen, stellen Sie den Gebrauch unverzüglich ein.
- Wenn Sie die Kopfhörer abnehmen achten Sie darauf, dass die Ohrstöpsel an den Hörern sitzen. Sollten die Ohrstöpsel in den Ohren stecken bleiben und nicht zu entfernen sein, konsultieren Sie sofort einen Arzt.
- Sollte das Tragen des Produkts einen Juckreiz auf der Haut verursachen, stellen Sie den Gebrauch ein.

Vorsichtshinweise für das Ladegehäuse

- Zerlegen oder ändern Sie das Produkt nicht, und versuchen Sie auch nicht, es zu reparieren, um einen elektrischen Schlag, Funktionsstörungen oder einen Brand zu vermeiden.
- Setzen Sie das Produkt keinen starken Erschütterungen aus, um einen elektrischen Schlag, Funktionsstörungen oder einen Brand zu vermeiden.
- Fassen Sie das Produkt nicht mit nassen Händen an, ansonsten kann es zu Stromschlägen oder Verletzungen kommen.
- Trennen Sie das Produkt von einem Gerät, wenn das Produkt eine Fehlfunktion aufweist, Rauch oder Geruch austritt, Hitze oder unerwünschte Geräusche entstehen oder andere Zeichen der Beschädigung erkennbar werden.
  Wenden Sie sich in einem solchen Fall an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.
- Lassen Sie das Produkt nicht nass werden, um einen elektrischen Schlag oder Funktionsstörungen zu vermeiden.
- Achten Sie darauf, dass keine Fremdkörper wie brennbare Materialien, Metallgegenstände oder Flüssigkeiten in das Produkt gelangen.
- Decken Sie das Produkt beim Gebrauch oder beim Aufladen nicht mit einem Tuch ab, um einen Brand oder eine Verletzung durch Überhitzung zu vermeiden.
- Laden Sie den Akku nicht auf, wenn der Anschluss des USB-Ladekabels verbogen, locker oder beschädigt ist. Dies kann zu Hitzeentwicklung, Rauchentwicklung, Feuer oder einem elektrischen Schlag führen.
- Laden Sie das Produkt nicht, wenn sich Wasser oder Fremdkörper in der Ladebuchse oder am USB-Ladekabel befinden. Dies kann zu Korrosion, Hitzeentwicklung, Rauch, Feuer, Stromschlägen oder anderen Fehlfunktionen in der Ladebuchse oder im USB-Ladekabel führen.
- Verwenden Sie für den Ladevorgang das mitgelieferte USB-Ladekabel.
- Wenn Sie zum Laden einen handelsüblichen USB-Netzadapter oder eine Powerbank verwenden, verwenden Sie ein Gerät mit einem Ausgangsstrom von 1,0 A (1.000 mA) oder höher. Laden Sie jedoch nicht mit Geräten mit Schnellladefunktion (mit einer Spannung von 5 V oder mehr). Andernfalls kann es zu einem Ladefehler oder Funktionsstörungen des Produkts kommen.
- Bewahren Sie das Produkt nicht in direktem Sonnenlicht, in der Nähe von Heizgeräten oder an heißen, feuchten oder staubigen Orten auf; die Lagerung an solchen Orten kann Fehlfunktion oder Beschädigungen verursachen.
- Bringen Sie das Produkt nicht in die Nähe eines Feuers; dies könnte Verformung oder Fehlfunktion verursachen.
- Verwenden Sie kein Benzin, Farbverdünner oder Kontaktspray usw.; diese Substanzen könnten Verformung oder Fehlfunktion verursachen.

Vorsichtshinweise für den Akku

Die Kopfhörer und das Lade-Case sind mit einem Akku (auf Lithiumionen-Basis) ausgestattet.

- Sollte Batterieflüssigkeit in die Augen geraten, diese nicht reiben. Spülen Sie die Augen ausgiebig mit sauberem Wasser wie Leitungswasser aus und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.
- Sollte Batterieflüssigkeit auslaufen, berühren Sie diese nicht mit den bloßen Händen. Im Produkt verbleibende Flüssigkeit kann Funktionsstörungen verursachen. Wenn Batterieflüssigkeit ausläuft, wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.
  – Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülen und gurgeln Sie ausgiebig mit sauberem Wasser wie Leitungswasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.
  – Wenn Flüssigkeit auf die Haut oder ein Kleidungsstück gerät, waschen Sie die betroffene Stelle sofort mit Wasser. Sollte sich eine Hautreizung einstellen, suchen Sie einen Arzt auf.
- So vermeiden Sie Auslaufen, Wärmeentwicklung und Explosion:
  – Erhitzen, zerlegen oder verändern Sie den Akku nicht, und entsorgen Sie ihn nicht durch Verbrennen.
  – Versuchen Sie nicht, mit einem Nagel ein Loch in den Akku zu bohren, schlagen Sie nicht mit einem Hammer auf den Akku und treten Sie auch nicht darauf.
  – Lassen Sie das Produkt nicht fallen, und setzen Sie es keinen starken Stößen aus.
  – Achten Sie darauf, dass der Akku nicht nass wird.
- Der Akku darf nicht an einem der nachstehenden Orte verwendet, aufbewahrt oder gelagert werden:
  – Orte, die direktem Sonnenlicht oder hohen Temperatur- und Feuchtigkeitswerten ausgesetzt sind
  – In einem in der prallen Sonne geparkten Fahrzeug
  – In der Nähe von Wärmequellen wie Heizkörpern
- Laden Sie das Produkt ausschließlich mit dem im Lieferumfang enthaltenen USB-Kabel, um eine Funktionsstörung oder einen Brand zu vermeiden.
- Sie können den internen Akku dieses Produkts nicht selbst austauschen. Der Akku hat möglicherweise das Ende seiner Lebensdauer erreicht, wenn die Nutzungsdauer merklich kürzer wird, obwohl der Akku voll geladen wurde. In diesem Fall muss der Akku repariert werden. Wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler, um weitere Informationen zur Reparatur zu erhalten.
- Wenn das Produkt das Ende seiner Lebensdauer erreicht hat, ist auf korrekte Entsorgung des internen Akkus zu achten. Wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler, um zu erfahren, wie Sie den Akku umweltgerecht entsorgen können.

Für Kunden in Kanada
ISED-Strahlenbelastungserklärung

CAN ICES(B)/NMB(B)
Dieses Gerät enthält einen oder mehrere lizenzfreie Sender/Empfänger, die den lizenzfreien RSS von Innovation, Science and Economic Development Canada entsprechen. Der Betrieb unterliegt den beiden folgenden Bedingungen:
(1) Dieses Gerät darf keine Störungen verursachen.
(2) Dieses Gerät muss alle Störungen tolerieren, auch wenn sie unerwünschte Auswirkungen auf den Betrieb haben.
Dieses Gerät entspricht den Strahlungsbelastungsgrenzen der RSS-102, die für eine nicht kontrollierte Umgebung festgelegt wurden.

■ Hinweise zur Verwendung

- Lesen Sie auf jeden Fall vor der Verwendung die Bedienungsanleitung des verbundenen Geräts.
- Audio-Technica haftet in keinster Weise für den unwahrscheinlichen Fall irgendwelcher Datenverluste, die in Zusammenhang mit der Benutzung dieses Produktes entstehen.
- Halten Sie die Lautstärke in öffentlichen Verkehrsmitteln oder an anderen öffentlichen Orten niedrig, um andere Personen nicht zu stören.
- Regeln Sie die Lautstärke an Ihrem Gerät ganz herunter, bevor Sie das Produkt anschließen.
- Wenn Sie das Produkt in einer trockenen Umgebung benutzen, verspüren Sie möglicherweise ein Kribbeln in Ihren Ohren. Dies wird durch die in Ihrem Körper angesammelte statische Elektrizität verursacht und nicht durch eine Funktionsstörung des Produkts.
- Setzen Sie das Produkt keinen starken Stößen aus.
- Bewahren Sie das Produkt nicht in direktem Sonnenlicht, in der Nähe von Heizgeräten oder an heißen, feuchten oder staubigen Orten auf. Lassen Sie außerdem das Produkt nicht nass werden.
- Nach langem Gebrauch kann das Produkt Verfärbungen durch ultraviolettes Licht (insbesondere direktes Sonnenlicht) und Verschleiß aufweisen.
- Wird das Ladegehäuse in eine Tasche gelegt, während das USB-Ladekabel weiterhin angeschlossen ist, könnte sich das USB-Ladekabel verheddern, reißen oder brechen.
- Halten Sie das USB-Ladekabel beim An- und Abstecken am Stecker fest. Das USB-Ladekabel kann beschädigt werden oder es kann ein Unfall ausgelöst werden, wenn Sie statt am Stecker am Kabel ziehen.
- Wenn Sie das USB-Ladekabel nicht verwenden, trennen Sie es vom Ladegehäuse.
- Wenn Sie das Produkt nicht verwenden, bewahren Sie es im mitgelieferten Ladegehäuse auf.
- Wenn Sie andere Ohrstöpsel als die im Lieferumfang enthaltenen oder die von Audio-Technica empfohlenen (separat erhältlich) verwenden, kann es sein, dass die Kopfhörer nicht in den Ladebehälter passen oder nicht geladen werden. Verwenden Sie unbedingt die im Lieferumfang enthaltenen oder die von Audio-Technica empfohlenen Ohrstöpsel (separat erhältlich).
- Wenn Sie das Produkt verwenden, wählen Sie die Ohrstöpsel aus, die am besten zu Ihren Ohren passen, und achten Sie beim Tragen auf einen sicheren Sitz des Produkts.
- Dieses Produkt kann nur bei Nutzung eines Mobiltelefonnetzes zum Telefonieren verwendet werden. Die Unterstützung von Telefonie-Apps, die ein mobiles Datennetz nutzen, wird nicht garantiert.
- Wenn das Produkt in der Nähe eines elektronischen Geräts oder Senders (z. B. Mobiltelefon) verwendet wird, kann ein unerwünschtes Rauschen zu hören sein. Vergrößern Sie in diesem Fall den Abstand zwischen dem Produkt und dem elektronischen Gerät oder Sender.
- Wenn das Produkt in der Nähe einer Radioantenne verwendet wird, kann im Radiosignal ein Rauschen zu hören sein. Vergrößern Sie in diesem Fall den Abstand zwischen dem Produkt und der Radioantenne.
- Der integrierte Akku sollte zu seinem Schutz alle 6 Monate einmal frisch geladen werden. Wenn zwischen den Ladevorgängen zu viel Zeit vergeht, verringert sich die Lebensdauer des integrierten Akkus, oder der aufladbare Akku lässt sich nicht mehr laden.
- Laden Sie das Produkt an einem gut belüfteten Ort (10 bis 35°C) und halten Sie es dabei von direktem Sonnenlicht fern. Andernfalls kann sich der Akku verschlechtern, wodurch es zu einer Verkürzung der Betriebsdauer oder Ladefehlern kommen kann.
- Wenn die Kopfhörer nass sind, wischen Sie sie mit einem trockenen Tuch ab, bevor Sie sie in das Lade-Case legen. Das Lade-Case ist nicht wasserdicht (tropffest). Laden Sie das Produkt nicht, wenn die Kopfhörer nass sind.
- Durch die Hear-Through-Funktion des Produkts können Sie die Umgebungsgeräusche über das integrierte Mikrofon weiterhin hören. Je nach der Lautstärke der wiedergegebenen Musik können die Umgebungsgeräusche trotzdem schwierig zu hören sein. Regeln Sie in diesem Fall die Musiklautstärke herunter.
- Auch dann, wenn Sie die Hear-Through-Funktion verwenden, kann es je nach Ihrer Umgebung schwierig sein, die Umgebungsgeräusche zu hören. Verwenden Sie das Produkt nicht an Orten, an denen es gefährlich ist, wenn man die Umgebungsgeräusche nicht hören kann, z. B. im dichten Straßenverkehr.
- Bedienen Sie den Berührungssensor mit einem Finger. Die Bedienung mit einem spitzen Gegenstand wie einem Kugelschreiber oder Bleistift kann nicht nur zu Bedienfehlern führen, sondern auch den Berührungssensor beschädigen.
- Berühren Sie den Berührungssensor nicht mit den Fingerspitzen. Dadurch könnte Ihr Fingernagel abbrechen.
- Wenn sich das Produkt durch Berühren überhaupt nicht bedienen lässt oder anders reagiert als beabsichtigt, vergewissern Sie sich, dass Ihre anderen Finger, Teile Ihrer Hand oder Kleidungsstücke nicht in Kontakt mit dem Produkt sind, wenn Sie den Sensor berühren. Außerdem kann es zu Bedienfehlern kommen, wenn Sie Handschuhe tragen oder Ihre Fingerspitzen zu trocken sind.
- Es kann zu Bedienfehlern kommen, wenn der Berührungssensor durch Schweiß verschmutzt ist. Entfernen Sie den Schmutz, bevor Sie das Produkt bedienen.

■ Über die aktive Rauschunterdrückungsfunktion

Das Produkt ist darauf ausgelegt, mit dem eingebauten Mikrofon Geräusche aus der Umgebung (Lärm von Fahrzeugen, Lärm von Klimaanlagen usw.) aufzunehmen und zu neutralisieren, indem entsprechende Tonsignale in der negativen Phase produziert werden. Dies führt zu einer Verringerung der Geräusche aus Ihrer Umgebung.

- Die Rauschunterdrückungsfunktion des Produkts ist hauptsächlich gegen Geräusche im unteren Frequenzbereich wirksam, d. h., es werden nicht alle Geräusche unterdrückt.
- Abhängig von der Art des Rauschens (oder an ruhigen Orten) können Sie die Wirkung der Rauschunterdrückung möglicherweise nicht bemerken.
- Bei Verwendung der Rauschunterdrückungsfunktion kann ein leichtes Brummen zu hören sein. Dieses Geräusch wird von der Rauschunterdrückungsfunktion erzeugt und ist keine Fehlfunktion.
- Je nachdem, wie Sie das Produkt tragen, kann der Rauschunterdrückungseffekt variieren oder ein Heulton auftreten. Nehmen Sie das Produkt in diesen Fällen ab und setzen Sie es wieder korrekt in die Ohren ein.
- Um den Effekt der Rauschunterdrückung zu maximieren, wählen Sie die Ohrstöpsel aus, die für jede Seite die beste Schalldämmung bieten, um Umgebungsgeräusche zu blockieren, und setzen Sie die Kopfhörer richtig in die Ohren ein.
- Wenn Sie das Produkt in einem Zug oder in einem Fahrzeug wie einem Bus oder LKW verwenden, kann je nach Bahnschienen-/Straßenzustand ein Geräusch zu hören sein.

■ Das Produkt verbindet sich nicht mit einem Gerät — (A)

Falls die Paarung nicht abgebrochen werden kann oder fehlschlägt, können Sie den Modus „Paarung" erzwingen, um die Paarung erneut zu starten.

1. Etwa 5 Sekunden, nachdem beide Kopfhörer (L- (linke) und R- (rechte) Seite) in das Ladegehäuse (mit verbleibender Akkurestladung) eingesetzt wurden, müssen Sie die Berührungssensoren beider Kopfhörer (etwa 4 Sekunden) berührt und gehalten werden.
2. Wenn die Anzeige-LEDs an beiden Kopfhörern rot leuchten, lassen Sie Ihre Finger los und nehmen Sie die Kopfhörer aus dem Ladegehäuse.
   - Das Produkt schaltet dann in den „Gerätesuche"-Modus (Modus „Paarung") und Sie können die Paarung mit Ihrem gewünschten Bluetooth-Gerät durchführen.
- Wenn der Vorgang nicht wie erwartet abgeschlossen werden kann, nehmen Sie die Kopfhörer erneut aus dem Lade-Case und wiederholen Sie den Vorgang von Anfang an.

■ Das Produkt funktioniert nicht ordnungsgemäß — (A)

Setzen Sie das Produkt zurück.

1. Etwa 5 Sekunden, nachdem beide Kopfhörer (L- (linke) und R- (rechte) Seite) in das Ladegehäuse (mit verbleibender Akkurestladung) eingesetzt wurden, müssen Sie die Berührungssensoren beider Kopfhörer (etwa 10 Sekunden) berührt und gehalten werden.
   - Während Sie die Berührungssensoren berühren und halten, leuchten die Anzeige-LEDs nach etwa 4 Sekunden einmal rot auf, aber halten Sie die Berührungssensoren weiterhin gedrückt.
2. Wenn die Anzeige-LEDs an beiden Kopfhörern rot blinken, lassen Sie Ihre Finger los und nehmen Sie die Kopfhörer aus dem Ladegehäuse.
   - Das Zurücksetzen ist abgeschlossen.
3. Entfernen Sie das Produkt aus der Liste der registrierten Geräte auf Ihrem Bluetooth-Gerät.
4. Entnehmen Sie die Kopfhörer wieder aus dem Lade-Case und führen Sie die Paarung durch.
- Wenn der Vorgang nicht wie erwartet abgeschlossen werden kann, nehmen Sie die Kopfhörer erneut aus dem Lade-Case und wiederholen Sie den Vorgang von Anfang an.

■ Über die Wasserbeständigkeitseigenschaften (Schutz gegen Tropfwasser)

- Die Angabe zur Wasserbeständigkeit (Schutz gegen Tropfwasser) dieses Produkts bezieht sich ausschließlich auf die Kopfhörer und nicht auf den Ladebehälter.
- Obwohl die Kopfhörer wasserdicht (tropfwassergeschützt) sind (entsprechen IPX4), ist die Komponente, aus der der Schall ausgegeben wird, nicht wasserdicht (tropfwassergeschützt).
- Die Wasserbeständigkeitseigenschaften (Schutz gegen Tropfwasser) sollen die Kopfhörer schützen, wenn diese durch Regen usw. nass werden (entspricht IPX4). Der JIS/IEC-Schutzgrad IPX4 bedeutet, dass das Produkt gegen die Einwirkung von Spritzwasser aus allen Richtungen geschützt ist.
- Die Kopfhörer können nicht unter Wasser verwendet werden.
- Die Kopfhörer können nicht an heißen und feuchten Orten wie Badezimmern verwendet werden.
- Die Kopfhörer sind nicht wasserdicht. Beim Eintauchen in Wasser können sie beschädigt werden.
- Die Kopfhörer funktionieren möglicherweise nicht richtig, wenn sie nass werden. Wischen Sie die Kopfhörer mit einem trockenen Tuch ab, schütteln Sie sie mehrmals, um überschüssiges Wasser zu entfernen, und lassen Sie sie Kopfhörer vor der Verwendung gründlich trocknen. Weitere Informationen finden Sie in der Bedienungsanleitung auf der Website von Audio-Technica.

■ Über die Desinfektionsfunktion

Wenn die Kopfhörer in das Ladegehäuse gelegt werden und die Abdeckung geschlossen wird, werden die Kopfhörer automatisch mit einer Deep-UV-LED desinfiziert. Weitere Informationen finden Sie in der Bedienungsanleitung auf der Website von Audio-Technica.

- Nur die Oberfläche der Ohrstöpsel wird desinfiziert.
- Um zu verhindern, dass die Deep-UV-LED direkt sichtbar ist, wird die Desinfektionsfunktion erst aktiviert, nachdem die Abdeckung des Ladegehäuses geschlossen wurde.
- Die Desinfektion mit der Deep-UV-LED kann nicht durchgeführt werden, wenn die Kopfhörer nicht richtig in das Ladegehäuse gelegt werden.
- Es ist nicht möglich, andere Gegenstände als die Kopfhörer zu desinfizieren. Legen Sie keine anderen Gegenstände als die Kopfhörer in das Ladegehäuse.
- Die Anzeige-LED am Ladegehäuse blinkt violett, während die Desinfektion durchgeführt wird. Öffnen Sie die Abdeckung des Ladegehäuses nicht, wenn die Anzeige-LED violett blinkt.
- Wenn das Produkt nicht ordnungsgemäß zu funktionieren beginnt, z. B. wenn die Deep-UV-LED leuchtet, während die Abdeckung des Ladegehäuses geöffnet ist, stellen Sie die Verwendung des Produkts sofort ein und wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.

■ USB-Ladekabel

Das mitgelieferte USB-Ladekabel ist mit einer Überhitzungsschutzfunktion ausgestattet. Der Ladevorgang wird unterbrochen, wenn eine abnormale Wärmeentwicklung aufgrund von Wasser oder Fremdkörpern in der Ladebuchse des Ladegehäuses oder im USB-Ladekabel festgestellt wird. Um Stromschläge oder Fehlfunktionen durch Hitzeentwicklung, Rauch und Feuer zu vermeiden, verwenden Sie zum Aufladen des Produkts unbedingt das mitgelieferte USB-Ladekabel.

■ Für ein angenehmeres Kommunikationserlebnis via Bluetooth — (B)

Die effektive Kommunikationsreichweite dieses Produkts variiert je nach Funkwellenbedingungen.
Für eine einwandfreie Tonqualität sollten Sie die Kopfhörer in unmittelbarer Nähe zum Bluetooth-Gerät verwenden. Um Rauschen und Störungen zu minimieren, vermeiden Sie es, die Verbindung zwischen der Antenne des Produkts und dem Bluetooth-Gerät durch andere Geräte oder ihren eigenen Körper zu unterbrechen.

Italiano

Grazie per aver scelto questo prodotto Audio-Technica. Prima dell'uso, leggere attentamente la presente guida precauzionale per assicurarsi di utilizzare correttamente il prodotto. Conservare il manuale come riferimento futuro.

■ Precauzioni di sicurezza

Anche se questo prodotto è progettato per essere adoperato in totale sicurezza, usi errati potrebbero provocare incidenti. Per garantire il massimo livello di sicurezza, attenersi scrupolosamente a tutte le avvertenze e le precauzioni sull'uso del prodotto.

Precauzioni nell'utilizzo delle cuffie

- Non utilizzare il prodotto in prossimità di apparecchiature mediche. Le onde radio possono avere effetti sui pacemaker cardiaci e sulle apparecchiature elettromedicali. Non utilizzare il prodotto all'interno di strutture mediche.
- Per l'utilizzo su aeromobili, seguire le istruzioni ivi fornite.
- Non utilizzare il prodotto in prossimità di dispositivi di controllo automatico come porte automatiche o allarmi antincendio. Le onde radio possono avere effetti sulle apparecchiature elettroniche e provocare incidenti dovuti a malfunzionamento.
- Non smontare, modificare o tentare di riparare il prodotto per evitare scosse elettriche, malfunzionamenti o incendi.
- Evitare di esporre il prodotto a forti urti che potrebbero causare scariche elettriche, malfunzionamenti o incendi.
- Per evitare scosse elettriche o lesioni, non toccare il prodotto con le mani bagnate.
- Scollegare il prodotto dal dispositivo collegato qualora si verifichi un malfunzionamento che produca fumo, odori inusuali, calore eccessivo, rumori e qualsiasi altro segno che indichi un guasto. In tal caso, contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale.
- Non lasciare che il prodotto si bagni, poiché sussiste il rischio di scosse elettriche o malfunzionamenti.
- Non introdurre all'interno del prodotto corpi estranei quali materiali combustibili, metalli o liquidi.
- Per evitare incendi o lesioni da surriscaldamento, non coprire il prodotto con un panno.
- Attenersi alle leggi in vigore relative all'utilizzo dei telefoni cellulari e delle cuffie se si utilizzano le cuffie durante la guida.
- Non utilizzare il prodotto in luoghi in cui l'impossibilità di udire i suoni ambientali rappresenti un serio rischio (ad esempio quando ci si trova in prossimità di un attraversamento ferroviario, in stazioni ferroviarie o cantieri edili).
- Il prodotto protegge efficacemente dai suoni esterni, pertanto tali suoni potrebbero non essere chiaramente udibili mentre lo si indossa. Regolare il volume ad un livello in cui si sia in grado di sentire l'audio di sottofondo e monitorare l'area circostante mentre si ascolta la musica.
- Conservare il prodotto fuori dalla portata dei bambini.
- Per evitare danni all'udito, non alzare eccessivamente il volume. L'ascolto di suoni a volume troppo elevato per un periodo prolungato potrebbe causare una perdita dell'udito temporanea o permanente.
- Interrompere l'uso se insorgono irritazioni cutanee dovute al contatto diretto con il prodotto.
- Se durante l'utilizzo del prodotto ci si sente male, sospenderne immediatamente l'utilizzo.
- Quando si rimuovono le cuffie dalle orecchie, assicurarsi che gli auricolari rimangano attaccati all'unità principale. Se gli auricolari dovessero rimanere all'interno delle orecchie e non fosse possibile rimuoverli, rivolgersi immediatamente a un medico.
- Se nell'indossare il prodotto si avverte prurito, interromperne l'uso.

Precauzioni relative alla custodia per la ricarica

- Non smontare, modificare o tentare di riparare il prodotto per evitare scosse elettriche, malfunzionamenti o incendi.
- Evitare di esporre il prodotto a forti urti che potrebbero causare scariche elettriche, malfunzionamenti o incendi.
- Per evitare scosse elettriche o lesioni, non toccare il prodotto con le mani bagnate.
- Scollegare il prodotto dal dispositivo collegato qualora si verifichi un malfunzionamento che produca fumo, odori inusuali, calore eccessivo, rumori e qualsiasi altro segno che indichi un guasto.
  In tal caso, contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale.
- Non lasciare che il prodotto si bagni, poiché sussiste il rischio di scosse elettriche o malfunzionamenti.
- Non introdurre all'interno del prodotto corpi estranei quali materiali combustibili, metalli o liquidi.
- Per evitare incendi o lesioni da surriscaldamento, non coprire il prodotto con un panno.
- Non caricare la batteria se il terminale del cavo per la carica USB è piegato, allentato o danneggiato. Questo potrebbe causare generazione di calore, emissione di fumo, incendi o scosse elettriche.
- Non caricare se acqua o corpi estranei sono penetrati nel jack batteria o il cavo per la carica USB. Questo potrebbe causare corrosione, calore, fumo, incendi o altri malfunzionamenti o scosse elettriche nel jack batteria o nel cavo per la carica USB.
- Durante la carica, assicurarsi di utilizzare il cavo per la carica USB incluso nella confezione.
- Quando si usa un adattatore di alimentazione USB disponibile in commercio o un power bank per la carica, utilizzare un dispositivo con una corrente di uscita pari a 1,0 A (1.000 mA) o superiore. Tuttavia, non mettere in carica con dispositivi dotati della funzionalità di carica rapida (con tensione di 5 V o superiore). Tale operazione potrebbe causare il mancato caricamento o il malfunzionamento del prodotto.
- Non conservare il prodotto alla luce diretta del sole, in prossimità di dispositivi in grado di generare calore o in ambienti caldi, umidi o polverosi, dato che ciò potrebbe causarne il non corretto funzionamento.
- Non collocare il prodotto vicino a fiamme libere, dato che ciò potrebbe causarne la deformazione o il malfunzionamento.
- Non utilizzare benzina, diluenti, prodotti per la pulizia dei contatti elettrici ecc., dato che l'uso di queste sostanze potrebbe causare la deformazione o il malfunzionamento del prodotto.

Precauzioni per la batteria ricaricabile

Le cuffie e la custodia per la ricarica sono munite di una batteria ricaricabile (batteria agli ioni di litio).

- Se il fluido della batteria penetra negli occhi, non sfregarli. Sciacquarli accuratamente con acqua pulita, ad esempio acqua del rubinetto, e consultare immediatamente un medico.
- Se il fluido della batteria fuoriesce, non toccarlo a mani nude. Se il fluido resta all'interno del prodotto, potrebbe causare malfunzionamenti. Se il fluido della batteria fuoriesce, contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale.
  – Se il fluido penetra in bocca, sciacquare con acqua pulita, ad esempio acqua del rubinetto, e consultare immediatamente un medico.
  – Se la pelle o gli indumenti entrano in contatto con il fluido, lavare immediatamente le parti interessate con acqua. Se insorge un'irritazione cutanea, consultare un medico.
- Per evitare perdite, generazione di calore o esplosioni:
  – Non scaldare, smontare, modificare la batteria, né smaltirla bruciandola.
  – Non tentare di forare con un chiodo, martellare o calpestare la batteria.
  – Evitare di far cadere il prodotto o di sottoporlo a forti impatti.
  – Evitare alla batteria qualsiasi contatto con l'acqua.
- Non utilizzare, lasciare o conservare la batteria nei seguenti luoghi:
  – Ambienti esposti alla luce diretta del sole o a temperature elevate e umidità
  – Interni di un'automobile sotto il sole cocente
  – In prossimità di fonti di calore quali diffusori d'aria calda
- Per evitare malfunzionamenti o incendi, ricaricare solo con il cavo USB incluso.
- La batteria ricaricabile interna di questo prodotto non può essere sostituita dall'utente. La batteria potrebbe aver raggiunto la fine della sua durata utile se il tempo di utilizzo diventa significativamente minore anche dopo una carica completa. In questo caso, la batteria deve essere riparata. Contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale per la procedura di riparazione.
- Quando il prodotto è smaltito, è necessario scartare correttamente la batteria ricaricabile incorporata. Contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale per i dettagli su come smaltire adeguatamente la batteria.

Per utenti del Canada
Dichiarazione ISED

CAN ICES(B)/NMB(B)
Questo dispositivo contiene trasmettitori/ricevitori esenti da licenza, conformi alle RSS esenti da licenza di Innovation, Science and Economic Development Canada. L'uso è soggetto alle seguenti condizioni:
(1) Questo dispositivo non deve causare interferenze.
(2) Questo dispositivo deve tollerare qualunque interferenza, comprese quelle che possono causare un funzionamento indesiderato del dispositivo.
Questo dispositivo è conforme ai limiti stabiliti dalle specifiche RSS-102 relative all'esposizione alle radiazioni in ambienti non controllati.

■ Note sull'utilizzo

- Prima dell'utilizzo, assicurarsi di aver letto il manuale dell'utente relativo al dispositivo collegato.
- Audio-Technica non sarà responsabile in alcun modo di eventuali perdite di dati, nell'improbabile caso in cui queste ultime si verifichino durante l'utilizzo del prodotto.
- Sui mezzi pubblici o in altri luoghi pubblici, tenere il volume basso per evitare di disturbare gli altri.
- Abbassare il volume del dispositivo al minimo prima di collegare il prodotto.
- Quando si utilizza il prodotto in un ambiente secco, si potrebbe avvertire un formicolio alle orecchie. Ciò è dovuto all'elettricità statica accumulata sul corpo, non a un malfunzionamento del prodotto.
- Evitare di sottoporre il prodotto a forti impatti.
- Non conservare il prodotto alla luce diretta del sole, in prossimità di dispositivi in grado di generare calore o in ambienti caldi, umidi o polverosi. Inoltre, evitare che il prodotto entri a contatto con l'acqua.
- Quando il prodotto viene utilizzato per un periodo prolungato, può scolorirsi a causa della luce ultravioletta (soprattutto la luce diretta del sole) e dell'usura.
- Se si ripone la custodia per la ricarica in una borsa con il cavo per la carica USB ancora connesso, il cavo USB può restare impigliato, danneggiarsi o rompersi.
- Nel collegare e scollegare il cavo per la carica USB, assicurarsi di tenerlo dalla spina. In caso contrario, ossia tirando il cavo, si rischia di danneggiare il cavo USB stesso o di causare incidenti.
- Quando non si utilizza il cavo per la carica USB, scollegarlo dalla custodia per la ricarica.
- Quando non si utilizza il prodotto, conservarlo nella custodia per la ricarica.
- Se si utilizzano copriauricolari diversi da quelli inclusi o da quelli specificati da Audio-Technica (in vendita separatamente), le cuffie potrebbero non entrare nella custodia per la carica o non caricarsi affatto. Assicurarsi di utilizzare i copriauricolari in dotazione o i copriauricolari specificati da Audio-Technica (in vendita separatamente).
- Quando si utilizza il prodotto, selezionare i copriauricolari che meglio si adattano alle proprie orecchie, quindi assicurarsi che il prodotto sia inserito fermamente.
- Il prodotto può essere utilizzato per le chiamate telefoniche solo sfruttando le reti cellulari. Non è garantita la compatibilità con le app telefoniche che funzionano utilizzando la rete dati.
- Se si utilizza il prodotto in prossimità di un dispositivo elettronico o di un trasmettitore (ad esempio un telefono cellulare), è possibile che si generino delle interferenze indesiderate. In questo caso, allontanare il prodotto dal dispositivo elettronico o dal trasmettitore.
- Se si utilizza il prodotto in prossimità di un'antenna radio, è possibile che tali apparecchi generino interferenze audio. In questo caso, allontanare il prodotto dall'antenna radio.
- Per proteggere la batteria ricaricabile incorporata, ricaricarla almeno una volta ogni 6 mesi. Lasciando passare troppo tempo tra una ricarica e l'altra, il ciclo di vita della batteria ricaricabile potrebbe ridursi, oppure la batteria ricaricabile potrebbe non ricaricarsi più.
- Ricaricare il prodotto in un luogo adeguatamente ventilato (da 10 a 35°C) al riparo dalla luce diretta del sole. In caso contrario, la batteria potrebbe incorrere in usura con una possibile riduzione dei periodi di uso continuato o l'impossibilità di eseguire la ricarica.
- Se le cuffie sono bagnate, strofinarle con un panno asciutto prima di metterle nella custodia per la ricarica. La custodia per la ricarica non è resistente all'acqua (anti-goccia). Non caricare il prodotto se le cuffie sono bagnate.
- Il prodotto integra la funzione "hear-through" che permette, con gli auricolari, di ascoltare i suoni circostanti attraverso il microfono integrato. Tuttavia, con un volume di ascolto alto della musica potrebbe essere difficoltoso udire i suoni circostanti. In questo caso, abbassare il volume della musica.
- Anche utilizzando la funzione "hear-through", a seconda degli ambienti potrebbe essere difficile ascoltare i suoni circostanti. Non utilizzare il prodotto in luoghi in cui l'impossibilità di udire i suoni circostanti rappresenti un serio rischio (ad esempio quando ci si trova in mezzo al traffico).
- Azionare il sensore tattile con un solo dito. Azionandolo con un oggetto appuntito, come ad esempio una biro o una matita, oltre a non funzionare correttamente, si rischia di danneggiare il sensore tattile.
- Non toccare i sensori tattili con le punte della dita. In caso contrario si rischia di spezzarsi un'unghia.
- Se il prodotto non funziona o non funziona come previsto quando lo si preme, verificare che non venga toccato dalle altre dita, da altre parti della mano o dagli indumenti quando viene premuto. Inoltre, il prodotto potrebbe non funzionare correttamente se si indossano guanti o se le punte delle dita sono troppo secche.
- Il prodotto potrebbe non funzionare correttamente se il sensore tattile è sporco di sudore. Rimuovere lo sporco prima di azionare il prodotto.

■ Informazioni sulla funzione di cancellazione del rumore attiva

Il prodotto è stato progettato per utilizzare il microfono incorporato per rilevare rumori dell'ambiente circostante (rumore proveniente da veicoli, condizionatori d'aria ecc.) e per annullare quel rumore producendo suoni in fase negativa. Ciò comporta una riduzione dei suoni nell'ambiente.

- La funzione di cancellazione del rumore del prodotto è principalmente efficace contro i rumori nell'intervallo di frequenza inferiore; tuttavia non tutti i rumori vengono cancellati.
- A seconda del tipo di rumore (o in luoghi tranquilli), l'utente potrebbe non notare l'effetto di cancellazione del rumore.
- È possibile avvertire un leggero ronzio quando si utilizza la funzione di cancellazione del rumore. Questo è un suono generato dalla funzione di cancellazione del rumore; non è un malfunzionamento.
- L'effetto di cancellazione del rumore può variare o può verificarsi un segnale acustico (ululato) a seconda di come si indossa il prodotto. In questi casi, togliere il prodotto e rimetterlo correttamente nelle orecchie.
- Per massimizzare l'effetto di cancellazione del rumore, selezionare i copriauricolari che offrono il miglior isolamento acustico per ciascun lato per bloccare il suono circostante e inserire correttamente le cuffie nelle orecchie.
- Quando si utilizza il prodotto su un treno o in un veicolo, come un autobus o un camion, è possibile che si sentano rumori a seconda delle condizioni ferroviarie/stradali.

■ Se il prodotto non si collega ad un dispositivo — (A)

Se l'associazione non è annullabile o non riesce, è possibile eseguire la modalità di associazione forzata per rieffettuarla.

1. Circa 5 secondi dopo che entrambe le cuffie (lati L (sinistro) e R (destro)) sono state collocate nella custodia per la ricarica (con la batteria rimanente), mantenere il tocco (per circa 4 secondi) sui sensori tattili di entrambe le cuffie.
2. Quando gli indicatori su entrambe le cuffie diventano rossi, togliere le dita e rimuovere le cuffie dalla custodia per la ricarica.
   - Il prodotto passerà in modalità "ricerca dispositivi" (modalità di associazione) e sarà possibile associare il dispositivo Bluetooth desiderato.
- Se la procedura non può essere completata come previsto, rimuovere nuovamente le cuffie dalla custodia per la ricarica e ripetere la procedura dall'inizio.

■ Se il prodotto funziona in modo anomalo — (A)

Eseguire un reset del prodotto.

1. Circa 5 secondi dopo che entrambe le cuffie (lati L (sinistro) e R (destro)) sono state collocate nella custodia per la ricarica (con la batteria rimanente), mantenere il tocco (per circa 10 secondi) sui sensori tattili di entrambe le cuffie.
   - Mentre si mantiene il tocco sui sensori tattili, gli indicatori si accendono in rosso una volta dopo circa 4 secondi. Continuare a mantenere il tocco sui sensori touch.
2. Quando gli indicatori su entrambe le cuffie iniziano a lampeggiare in rosso, togliere le dita e rimuovere le cuffie dalla custodia per la ricarica.
   - A questo punto, il reset è completato.
3. Eliminare il prodotto dall'elenco dei dispositivi registrati sul proprio dispositivo Bluetooth.
4. Rimuovere di nuovo le cuffie dalla custodia di ricarica ed effettuare l'associazione.
- Se la procedura non può essere completata come previsto, rimuovere nuovamente le cuffie dalla custodia per la ricarica e ripetere la procedura dall'inizio.

■ Informazioni sull'impermeabilità (anti-goccia)

- Le specifiche di impermeabilità (anti-goccia) di questo prodotto sono valide solo per le cuffie, e non per la custodia per la ricarica.
- Anche se le cuffie dispongono di specifiche di impermeabilità (anti-goccia) equivalenti alla categoria IPX4, le parti dalle quali viene emesso il suono non sono impermeabili (anti-goccia).
- Le caratteristiche di impermeabilità (anti-goccia) sono state implementate per proteggere le cuffie dalla pioggia ecc. (grado di impermeabilità pari alla categoria IPX4). Il grado di protezione JIS/IEC IPX4 significa che il prodotto è protetto dalla proiezioni di acqua da tutte le direzioni.
- Le cuffie non possono essere utilizzate sott'acqua.
- Le cuffie non possono essere usate in ambienti caldi e umidi, come ad esempio i bagni.
- Le cuffie non sono completamente impermeabili. Immergerle in acqua può causarne il malfunzionamento e provocare danni.
- Le cuffie potrebbero non funzionare correttamente se si bagnano. Strofinare le cuffie con un panno asciutto, scuoterle più volte per rimuovere l'acqua in eccesso e lasciarle asciugare completamente prima dell'uso. Per ulteriori informazioni, si rimanda al manuale utente sul sito web di Audio-Technica.

■ Informazioni sulla funzione di sanificazione

Quando le cuffie sono collocate nella custodia di ricarica e il coperchio è chiuso, le cuffie vengono automaticamente sanificate utilizzando un LED UV profondo. Per ulteriori informazioni, si rimanda al manuale utente sul sito web di Audio-Technica.

- Solo la superficie dei copriauricolari è sanificata.
- Per evitare che il LED UV profondo sia direttamente visibile, la funzione di sanificazione si attiva solo dopo che il coperchio della custodia di ricarica è stato chiuso.
- La sanificazione tramite il LED UV profondo non verrà eseguita se le cuffie non sono posizionate correttamente nella custodia di ricarica.
- Non è possibile disinfettare oggetti diversi dalle cuffie. Non mettere altri oggetti diversi dalle cuffie all'interno della custodia per la ricarica.
- L'indicatore sulla custodia per la ricarica lampeggia in viola mentre l'igienizzazione è in corso. Non aprire il coperchio della custodia per la ricarica quando l'indicatore lampeggia in viola.
- Se il prodotto inizia a funzionare in modo anomalo, ad esempio se il LED UV profondo si illumina quando il coperchio della custodia di ricarica è aperto, interrompere immediatamente l'uso del prodotto e contattare il rivenditore Audio-Technica locale.

■ Cavo per la carica USB

Il cavo per la carica USB in dotazione è dotato di una funzione di protezione dal surriscaldamento. La carica si interrompe se rileva un'anomala generazione di calore causata dalla presenza di acqua o corpi estranei all'interno del jack batteria della custodia per la ricarica o del cavo per la carica USB durante la carica. Per prevenire scosse elettriche o malfunzionamenti dovuti a cause quali il surriscaldamento, l'emissione di fumo o di fiamme, assicurarsi di utilizzare il cavo per la carica USB in dotazione quando si ricarica il prodotto.

■ Per un'esperienza di comunicazione Bluetooth più confortevole — (B)

Il grado di efficacia di comunicazione di questo prodotto varia in funzione di eventuali ostruzioni e delle condizioni delle onde radio.
Per un'esperienza di ascolto più piacevole, utilizzare il prodotto più vicino possibile al dispositivo Bluetooth. Per ridurre al minimo rumori e interferenze, evitare di frapporsi o di frapporre altri ostacoli tra l'antenna del prodotto e il dispositivo Bluetooth.

Español

Le agradecemos la compra de este producto de Audio-Technica. Antes de utilizarlo, lea esta guía de precauciones para asegurarse de que lo utilizará correctamente. Conserve este manual para consultarlo en un futuro.

■ Advertencias de seguridad

Aunque este producto se ha diseñado para su uso seguro, si no lo utiliza de manera correcta puede provocar un accidente. Con el fin de garantizar la seguridad, respete todas las advertencias y precauciones mientras utiliza el producto.

Precauciones para los auriculares

- No utilice el producto cerca de equipos médicos. Las ondas de radio pueden afectar a los marcapasos y a los equipos médicos electrónicos. No utilice el producto en instalaciones médicas.
- Si utiliza el producto en un avión, siga las indicaciones del personal de la línea aérea.
- No utilice el producto cerca de dispositivos de control automático, como puertas automáticas y alarmas contra incendios. Las ondas de radio pueden afectar a los equipos electrónicos y provocar accidentes debido a los fallos de funcionamiento.
- No desmonte, modifique ni intente reparar el producto, con el fin de evitar descargas eléctricas, fallos de funcionamiento o incendios.
- No someta el producto a impactos fuertes, para evitar descargas eléctricas, fallos de funcionamiento o incendios.
- No manipule el producto con las manos húmedas para evitar descargas o daños.
- Desconecte el producto de un dispositivo si empieza a funcionar incorrectamente, si emite humo, olores, calor, ruidos anormales o si muestra cualquier otro síntoma de avería. En tales casos, póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local.
- No permita que el producto se moje, para evitar descargas eléctricas o fallos de funcionamiento.
- No introduzca sustancias extrañas, como materiales combustibles, objetos metálicos o líquidos, en el producto.
- No cubra el producto con un paño para evitar incendios o lesiones por sobrecalentamiento.
- Siga la legislación aplicable al uso del teléfono móvil y los auriculares si utiliza auriculares mientras conduce.
- No utilice el producto en entornos en los que la imposibilidad de escuchar el sonido ambiente genere un riesgo grave (como cruces ferroviarios, estaciones de tren y zonas en construcción).
- El producto bloquea el sonido externo con eficacia, por lo que mientras lleve el producto podría no escuchar con claridad el sonido que se produce a su alrededor. Ajuste el volumen a un nivel que le permita escuchar el sonido de fondo y supervise el entorno que le rodea mientras escucha música.
- Guarde el producto fuera del alcance de los niños pequeños.
- No escuche a volúmenes demasiado elevados, para evitar daños en su capacidad auditiva. Escuchar un sonido demasiado alto durante un periodo de tiempo prolongado podría provocar pérdidas de audición temporales o permanentes.
- Deje de usar el producto si sufre irritación cutánea debido al contacto directo con el mismo.
- Si se siente mal mientras utiliza el producto, deje de usarlo inmediatamente.
- Cuando se quite los intraauriculares de los oídos, asegúrese de que los adaptadores se encuentran acoplados a la unidad principal. Si los adaptadores se quedan alojados en sus oídos y no puede extraérselos, póngase en contacto con un médico inmediatamente.
- Si al usar el producto advierte picor, deje de usarlo.

Precauciones para el estuche de carga

- No desmonte, modifique ni intente reparar el producto, con el fin de evitar descargas eléctricas, fallos de funcionamiento o incendios.
- No someta el producto a impactos fuertes, para evitar descargas eléctricas, fallos de funcionamiento o incendios.
- No manipule el producto con las manos húmedas para evitar descargas o daños.
- Desconecte el producto de un dispositivo si empieza a funcionar incorrectamente, si emite humo, olores, calor, ruidos anormales o si muestra cualquier otro síntoma de avería.
  En tales casos, póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local.
- No permita que el producto se moje, para evitar descargas eléctricas o fallos de funcionamiento.
- No introduzca sustancias extrañas, como materiales combustibles, objetos metálicos o líquidos, en el producto.
- No cubra el producto con un paño para evitar incendios o lesiones por sobrecalentamiento.
- No cargue la batería si el terminal del cable de carga USB está doblado, suelto o dañado. De lo contrario, se podría generar calor, emisión de humo, fuego o descarga eléctrica.
- No cargue el producto si hay agua o sustancias extrañas dentro de la toma de batería o del cable de carga USB. Si lo hace, puede provocar corrosión, generación de calor, humo, fuego u otros fallos de funcionamiento o descargas eléctricas en la toma de batería o el cable de carga USB.
- Para cargar el producto, asegúrese de usar el cable de carga USB incluido.
- Cuando utilice un adaptador de corriente USB o una batería portátil para cargar disponible en el mercado, utilice un dispositivo con una corriente de salida de 1,0 A (1.000 mA) o superior. Sin embargo, no cargue con dispositivos que tenga funcionalidad de carga rápida (con un voltaje de 5 V o superior). De lo contrario, el producto podría no cargarse o funcionar mal.
- No guarde el producto bajo la luz solar directa, cerca de dispositivos de calefacción ni en lugares calurosos, húmedos o polvorientos, ya que podría provocar fallos de funcionamiento o defectos.
- No deje el producto cerca del fuego, ya que podría provocar deformaciones o fallos de funcionamiento.
- No utilice benceno, disolventes de pintura o limpiadores para contactos eléctricos, etc., ya que el uso de estos materiales podría provocar deformaciones o fallos de funcionamiento.

Precauciones relativas a la batería recargable

Los auriculares y el estuche de carga están equipados con una batería recargable (batería de iones de litio).

- Si el fluido de la batería entra en contacto con los ojos, no se los frote. Enjuáguelos abundantemente con agua limpia, como agua del grifo, y póngase en contacto con un médico inmediatamente.
- Si se producen fugas de fluido de la batería, no toque el fluido con las manos descubiertas. Si el fluido permanece en el interior del producto, pueden producirse fallos de funcionamiento. Si se produce una fuga del fluido de la batería, póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local.
  – Si el fluido entra en contacto con su boca, haga gárgaras abundantemente con agua limpia, como agua del grifo, y póngase en contacto con un médico inmediatamente.
  – Si su piel o la ropa entran en contacto con el fluido, lave inmediatamente la piel o la ropa afectadas con agua. Si sufre irritación cutánea, póngase en contacto con un médico.
- Para evitar fugas, generación de calor o explosiones:
  – Nunca caliente, desmonte ni modifique la batería, ni tampoco la arroje al fuego.
  – No intente perforar la batería con un clavo, no la golpee con un martillo ni la pise.
  – No deje caer el producto ni lo someta a golpes fuertes.
  – No moje la batería.
- No utilice, coloque ni guarde la batería en los siguientes lugares:
  – Áreas expuestas a la luz solar directa o a altas temperaturas y humedad
  – En el interior de un coche, bajo el sol abrasador
  – Cerca de fuentes de calor como acumuladores de calor
- Cargar solo con el cable USB incluido para evitar fallos de funcionamiento o incendios.
- El usuario no puede sustituir la batería recargable interna de este producto. La batería puede haber alcanzado el final de su vida útil si el tiempo de uso pasa a ser significativamente menor incluso después de haberla cargado totalmente. En este caso, la batería deberá repararse. Consulte los detalles de la reparación con su distribuidor de Audio-Technica local.
- Al deshacerse del producto, la batería recargable integrada se debe desechar de una forma adecuada. Póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local para que le indique las instrucciones correctas para desechar la batería.

Para clientes de Canadá
Declaración de conformidad ISED

CAN ICES(B)/NMB(B)
Este dispositivo contiene transmisores/receptores exentos de licencia que cumplen con las normas RSS sobre dispositivos exentos de licencia de Innovation, Science and Economic Development Canada. Su funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes:
(1) Este dispositivo no puede causar interferencias.
(2) Este dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluidas las que puedan causar un funcionamiento no deseado del dispositivo.
Este dispositivo cumple con los límites de exposición a la radiación RSS-102 para un entorno no controlado.

■ Notas sobre el uso

- Lea el manual de usuario del dispositivo conectado antes de utilizarlo.
- Audio-Technica se exime de toda la responsabilidad derivada de la pérdida de datos en el poco probable caso de que dichas pérdidas se produzcan durante el uso del producto.
- En medios de transporte público y en otros lugares públicos, mantenga el volumen a un nivel bajo para no molestar al resto de personas.
- Reduzca al mínimo el volumen del dispositivo antes de conectar el producto.
- Cuando utilice el producto en un entorno seco podría experimentar una sensación de hormigueo en las orejas. Esta sensación está provocada por la electricidad estática acumulada en su cuerpo, no por un fallo de funcionamiento del producto.
- No someta el producto a golpes fuertes.
- No guarde el producto bajo la luz solar directa, cerca de dispositivos de calefacción ni en lugares calurosos, húmedos o polvorientos. Igualmente, el producto no debe mojarse.
- Cuando el producto se usa durante un periodo de tiempo prolongado, puede decolorarse debido a la luz ultravioleta (especialmente la luz solar directa) y el desgaste.
- Si el estuche de carga se coloca en una bolsa con el cable de carga USB todavía conectado, dicho cable USB puede quedar atrapado, cortarse o romperse.
- Sujete siempre el conector cuando conecte y desconecte el cable de carga USB. El cable de carga USB podría cortarse o podría producirse un accidente si se tira del propio cable.
- Cuando no utilice el cable de carga USB, desconéctelo del estuche de carga.
- Cuando no esté usando el producto, guárdelo en el estuche de carga incluido.
- Si utiliza unas puntas de audífono distintas de las incluidas o de las especificadas por Audio-Technica (se venden por separado), es posible que los auriculares no quepan en el estuche de carga o que no se carguen. Asegúrese de utilizar las puntas de audífono incluidas o las especificadas por Audio-Technica (se venden por separado).
- Cuando utilice el producto, seleccione los tapones que mejor se adapten a sus oídos y colóquese el producto de forma segura.
- Este producto puede utilizarse para hablar por teléfono sólo si se utiliza una red de telefonía móvil. No puede garantizarse la compatibilidad con aplicaciones de telefonía que utilizan una red de datos móvil.
- Si utiliza el producto cerca de un dispositivo electrónico o de un transmisor (como un teléfono móvil), es posible que se escuchen ruidos anormales. En este caso, aleje el producto del dispositivo electrónico o del transmisor.
- Si utiliza el producto cerca de una antena de radio, puede generarse ruido en la señal de radio. En este caso, aleje el producto de la antena de radio.
- Para proteger la batería recargable, cárguela al menos una vez cada seis meses. Si deja transcurrir demasiado tiempo entre carga y carga, es posible que se reduzca la vida útil de la batería recargable o incluso que no pueda volver a cargarse.
- Cargue el producto en un lugar bien ventilado (10 a 35°C), apartado de la luz solar directa. De lo contrario, la batería puede deteriorarse, lo que puede dar lugar a períodos más cortos de uso continuo o puede fallar al cargarse.
- Si los auriculares están mojados, límpielos con un paño seco antes de colocarlos en el estuche de carga. El estuche de carga no es resistente al agua (goteo). No cargue el producto si los auriculares están mojados.
- La función de sonido ambiental del producto le permite oír los sonidos que le rodean a través del micrófono incorporado. Según el volumen de la música que se esté reproduciendo, puede resultar difícil oír los sonidos circundantes. En ese caso, baje el volumen de la música.
- Según el entorno, puede resultar difícil oír los sonidos circundantes incluso cuando se utiliza el modo de sonido ambiental del producto. No utilice el producto en lugares donde sea peligroso no oír los sonidos circundantes como, por ejemplo, los lugares con mucho tráfico.
- Maneje el sensor táctil con un dedo. Si intenta manejarlo con un objeto en punta, como un bolígrafo o lapicero, no solo podría funcionar mal, sino que podría provocar daños en el sensor táctil.

ver.1 2025.04.15
139509360-01-02 ver.2 2025.08.15

- No toque el sensor táctil con la punta de los dedos. De lo contrario, puede romperse la uña.
- Si el producto no funciona o funciona mal al tocarlo, asegúrese de que no hay otros dedos, partes de la mano o prendas de ropa en contacto cuando efectúe el toque. Además, es posible que el producto no funcione correctamente si lleva guantes o si tiene los dedos demasiado secos.
- Es posible que el producto no funcione correctamente si el sensor táctil tiene restos de sudor. Elimine la suciedad antes de manejar el producto.

■ Acerca de la función de cancelación de ruido activa

El producto está diseñado para utilizar su micrófono integrado para captar el ruido del entorno circundante (ruido de vehículos, ruido de aires acondicionados, etc.) y cancelar ese ruido produciendo sonidos en la fase negativa. Esto provoca una reducción en el sonido de su entorno.

- La función de cancelación de ruido del producto es eficaz sobre todo contra los ruidos en el rango de frecuencias más bajas, pero no todos los ruidos se cancelan.
- Dependiendo del tipo de ruido (o en lugares silenciosos), puede que no note el efecto de cancelación de ruido.
- Es posible que se oiga un ligero zumbido al utilizar la función de cancelación de ruido. Este es el sonido de la función de cancelación de ruido; no es un funcionamiento incorrecto.
- Dependiendo de cómo se ponga el producto, el efecto de cancelación de ruido puede variar o puede producirse un pitido (sirena). En tales casos, quítese el producto y vuelva a ponérselo correctamente.
- Para maximizar el efecto de cancelación de ruido, seleccione los tapones que ofrezcan el mejor aislamiento acústico para cada lado para bloquear el sonido circundante, e introduzca los auriculares en los oídos correctamente.
- Cuando el producto se utiliza en un tren o en un vehículo, como pudiera ser un autobús o un camión, es posible que se oiga ruido según el estado de las vías o de la calle.

■ Si el producto no se conecta a un dispositivo — A

Si el emparejamiento no se puede cancelar o no se produce correctamente, puede utilizar el modo de emparejamiento forzado para realizar de nuevo el emparejamiento.

1. Unos 5 segundos después de colocar ambos auriculares (lado L (izquierdo) y R (derecho)) en el estuche de carga (con batería restante), toque y mantenga pulsados (unos 4 segundos) los sensores táctiles de ambos auriculares.
2. Cuando las luces indicadoras de ambos auriculares se iluminen en rojo, suelte los dedos y extraiga los auriculares del estuche de carga.
   - El producto pasará al estado "Búsqueda de dispositivos" (modo de emparejamiento) y podrá emparejarlo con el dispositivo Bluetooth deseado.
- Si el procedimiento no puede completarse como se espera, extraiga los auriculares del estuche de carga de nuevo y repita el procedimiento desde el principio.

■ Si el producto funciona de manera anómala — A

Reinicie el producto.

1. Unos 5 segundos después de colocar ambos auriculares (lado L (izquierdo) y R (derecho)) en el estuche de carga (con batería restante), toque y mantenga pulsados (unos 10 segundos) los sensores táctiles de ambos auriculares.
   - Mientras mantiene pulsados los sensores táctiles, las luces indicadoras se encenderán en rojo una vez después de unos 4 segundos, pero siga pulsando los sensores táctiles.
2. Cuando las luces indicadoras de ambos auriculares empiecen a parpadear en rojo, suelte los dedos y extraiga los auriculares del estuche de carga.
   - Se ha completado el reinicio.
3. Elimine el producto de la lista de dispositivos registrados de su dispositivo Bluetooth.
4. Extraiga los auriculares del estuche de carga de nuevo y realice el emparejamiento.
- Si el procedimiento no puede completarse como se espera, extraiga los auriculares del estuche de carga de nuevo y repita el procedimiento desde el principio.

■ Acerca del nivel de resistencia al agua (goteo)

- La especificación de resistencia al agua (goteo) de este producto solo es aplicable a los auriculares, no al estuche de carga.
- Aunque los auriculares presentan capacidades de resistencia al agua (goteo) equivalentes al grado de protección IPX4, la parte por donde se emite el sonido no es resistente al agua (goteo).
- El nivel de resistencia al agua (goteo) se ha diseñado para proteger los auriculares si se mojan por lluvia, etc. (equivalente al grado de protección IPX4). El grado de protección JIS/IEC IPX4 significa que el producto está protegido contra la exposición al agua desde todas las direcciones.
- Los auriculares no pueden utilizarse bajo el agua.
- Los auriculares no pueden utilizarse en lugares cálidos y húmedos, como cuartos de baño.
- Los auriculares no son estancos al agua. Si se sumergen pueden sufrir daños.
- Los auriculares pueden no funcionar correctamente si se mojan. Limpie los auriculares con un paño seco, agítelos varias veces para eliminar el exceso de agua y deje que los auriculares se sequen bien antes de utilizarlos. Para más información, consulte el manual de usuario en el sitio web de Audio-Technica.

■ Acerca de la función de desinfección

Cuando se colocan los auriculares en el estuche de carga y se cierra la cubierta, los auriculares se higienizan automáticamente mediante un LED UV profundo. Para más información, consulte el manual de usuario en el sitio web de Audio-Technica.

- Solo se higieniza la superficie de los tapones.
- Para evitar que el LED UV profundo sea directamente visible, la función de desinfección se activa solo después de cerrar la cubierta del estuche de carga.
- La higienización mediante el LED UV profundo no se realizará si los auriculares no se colocan correctamente en el estuche de carga.
- No es posible higienizar otros objetos que no sean los auriculares. No coloque otro objeto que no sean los auriculares dentro del estuche de carga.
- La luz indicadora del estuche de carga parpadeará en color púrpura mientras la higienización esté en curso. No abra la cubierta del estuche de carga si la luz indicadora parpadea en color púrpura.
- Si el producto comienza a funcionar de forma anómala, como por ejemplo si el LED UV profundo se ilumina cuando la cubierta del estuche de carga está abierta, deje de utilizar el producto inmediatamente y póngase en contacto con su distribuidor local de Audio-Technica.

■ Cable de carga USB

El cable de carga USB incluido está equipado con protección contra la función de sobrecalentamiento. La carga se detendrá si se detecta una generación anómala de calor debido a que se está cargando con agua o con cuerpos extraños en el interior de la toma de batería del estuche de carga o del cable de carga USB. Para evitar descargas eléctricas o fallos de funcionamiento debidos a razones como la generación de calor, la emisión de humo y el fuego, asegúrese de utilizar el cable de carga USB incluido cuando cargue el producto.

■ Para disfrutar de una comunicación Bluetooth más agradable — B

El alcance efectivo de comunicación de este producto varía según los obstáculos y el estado de las ondas de radio.

Para obtener una experiencia más agradable, utilice el producto lo más cerca posible al dispositivo Bluetooth. Para reducir al máximo los ruidos y las interrupciones del sonido, procure no colocar el cuerpo ni ningún otro obstáculo entre la antena del producto y el dispositivo Bluetooth.

Português

Obrigado por comprar este produto da Audio-Technica. Antes de usar o produto, leia atentamente este guia de precauções de segurança para assegurar seu uso correto. Guarde este manual para futuras consultas.

■ Precauções de segurança

Embora esse produto tenha sido projetado para ser seguro para o usuário, a utilização em desacordo com o uso tido como correto pode resultar em acidente. Para garantir a segurança, siga todas as advertências e precauções quando usar o produto.

Precauções para os fones de ouvido

- Não use o produto perto de equipamentos médicos. As ondas de rádio podem afetar marca-passos cardíacos e equipamentos médicos eletrônicos. Não use o produto dentro de instalações médicas.
- Ao usar o produto numa aeronave, siga as instruções da companhia aérea.
- Não use o produto perto de dispositivos de controle automáticos como portas automáticas e alarmes de incêndio. As ondas de rádio podem afetar os equipamentos eletrônicos e causar acidentes devido a um mau funcionamento.
- Não desmonte, não modifique nem tente reparar o produto para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não sujeite o produto a impactos fortes para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não manuseie o produto com as mãos úmidas para evitar choque elétrico ou ferimentos.
- Desconecte o produto de um dispositivo se o produto começar a apresentar mau funcionamento, fumaça, cheiro, calor ou ruídos indesejados ou começar a mostrar outros sinais de dano. Neste caso, entre em contato com o seu revendedor local da Audio-Technica.
- Não permita que o produto seja molhado para evitar um choque elétrico ou mau funcionamento.
- Não coloque materiais estranhos como combustíveis, metal ou líquido no produto.
- Não cubra o produto com um pano para evitar o risco de incêndio ou de lesões por superaquecimento.
- Siga as leis aplicáveis relevantes ao uso de celulares e fones de ouvido se você for usar os fones de ouvido ao dirigir um veículo.
- Não use o produto em lugares em que a incapacidade de ouvir o som ambiente represente um risco sério (como passagens de nível, estações de trem e locais de construção).
- Este produto bloqueia o som externo com eficácia e, portanto, você poderá não ouvir os sons ao seu redor com claridade enquanto estiver usando o produto. Ajuste o volume a um nível em que ainda possa ouvir os sons de fundo e monitore a área ao seu redor enquanto estiver escutando música.
- Guarde o produto fora do alcance de crianças pequenas.
- Para evitar danos à sua audição, não eleve o volume demasiadamente. Ouvir sons com volume alto durante um longo período de tempo pode causar a perda temporária ou permanente da audição.
- Pare de usar se sentir alguma irritação na pele decorrente do contato direto com o produto.
- Se você começar a sentir-se mal enquanto estiver usando o produto, pare de usá-lo imediatamente.
- Ao remover o produto dos ouvidos, certifique-se de que as ponteiras ainda estejam instaladas na unidade principal. Se as ponteiras ficarem alojadas nos seus ouvidos e você não puder retirá-las, consulte um médico imediatamente.
- Caso surja algum tipo de coceira resultante do contato com o produto, suspenda seu uso.

Precauções para o estojo de carregamento

- Não desmonte, não modifique nem tente reparar o produto para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não sujeite o produto a impactos fortes para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não manuseie o produto com as mãos úmidas para evitar choque elétrico ou ferimentos.
- Desconecte o produto de um dispositivo se o produto começar a apresentar mau funcionamento, fumaça, cheiro, calor ou ruídos indesejados ou começar a mostrar outros sinais de dano. Neste caso, entre em contato com o seu revendedor local da Audio-Technica.
- Não permita que o produto seja molhado para evitar um choque elétrico ou mau funcionamento.
- Não coloque materiais estranhos como combustíveis, metal ou líquido no produto.
- Não cubra o produto com um pano para evitar o risco de incêndio ou de lesões por superaquecimento.
- Não carregue a bateria se o terminal do cabo de carga USB estiver dobrado, solto ou danificado. Proceder dessa forma pode causar geração de calor, emissão de fumaça, incêndio ou choque elétrico.
- Não carregue o produto se houver água ou materiais estranhos dentro do jack da bateria ou do cabo de carga USB. Proceder dessa forma pode causar corrosão, geração de calor, fumaça, incêndio ou outro mau funcionamento ou choque elétrico no jack da bateria ou no cabo de carga USB.
- Durante o carregamento, certifique-se de usar o cabo de carga USB fornecido.
- Ao usar um adaptador de energia ou carregador portátil USB vendido comercialmente para carregamento, use um dispositivo com uma corrente de saída de 1,0 A (1.000 mA) ou superior. No entanto, não realize cargas com dispositivos que tenham a funcionalidade de carregamento rápido (com uma voltagem de 5 V ou mais). Proceder dessa forma pode resultar em falha de carregamento ou mau funcionamento do produto.
- Não guarde o produto sob a luz direta do sol, perto de dispositivos de aquecimento nem em lugares quentes, úmidos ou com presença de poeira pois isso poderia causar mau funcionamento ou falhas.
- Não coloque o produto perto do fogo pois isso poderia causar deformações ou mau funcionamento.
- Não utilize benzina, diluentes de tinta, limpadores de contato elétrico, etc. pois o uso de tais materiais pode causar deformações ou mau funcionamento.

Precauções para a bateria recarregável

Os fones de ouvido e a caixa carregadora estão equipados com uma bateria recarregável (bateria de íon de lítio).

- Se o fluido de bateria entrar em contato com os olhos, não os esfregue. Lave bem os olhos com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
- Se o fluido de bateria vazar, não toque no fluido com as mãos nuas. Se o fluido permanecer dentro do produto, ele pode causar um mau funcionamento. Se o fluido de bateria vazar, contate o seu revendedor local da Audio-Technica.
  – Se o fluido entrar em contato com sua boca, lave bem fazendo um gargarejo com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
  – Se a sua pele ou roupa entrar em contato com o fluido, lave imediatamente a área afetada com água. Se você sentir alguma irritação na pele, consulte um médico.
- Para evitar vazamento, geração de calor ou explosão:
  – Nunca aqueça, desmonte ou modifique a bateria, nem a elimine ao fogo.
  – Não tente furar com um prego, não bata com um martelo, nem pise na bateria.
  – Não derrube ou submeta o produto a fortes impactos.
  – Não deixe a bateria ser molhada.
- Não use, deixe ou guarde a bateria nos seguintes lugares:
  – Área exposta à luz direta do sol ou em condições de alta temperatura ou umidade
  – Dentro de um carro sob o sol escaldante
  – Perto de fontes de calor como saídas de ar quente
- Carregue somente com o cabo USB fornecido para evitar um mau funcionamento ou fogo.
- A bateria interna recarregável deste produto não pode ser substituída pelo usuário. A bateria pode ter atingido o fim de sua vida útil de serviço se o seu tempo de funcionamento tornar-se significativamente mais curto mesmo depois de ter sido completamente carregada. Neste caso, a bateria precisa de reparo. Entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica para informações sobre reparos.
- Ao eliminar o produto, a bateria recarregável embutida precisa ser descartada adequadamente. Entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica para saber como descartar corretamente a bateria.

Para clientes no Canadá
Declaração do ISED

CAN ICES(B)/NMB(B)
Este dispositivo contém transmissor(es)/receptor(es) isento(s) de licença em conformidade com as especificações-padrão (RSS) isentas de licença do Ministério da Inovação, Ciência e Desenvolvimento Econômico do Canadá. O seu funcionamento está sujeito às duas condições seguintes:
(1) Este dispositivo não pode causar interferência.
(2) Este dispositivo deve aceitar qualquer interferência, incluindo interferências que podem causar seu funcionamento indesejado.
Este dispositivo está de acordo com a norma RSS-102 de limites de exposição à radiação estabelecidos para um ambiente não controlado.

■ Notas sobre o uso

- Sempre leia o manual do usuário do dispositivo conectado antes do uso.
- A Audio-Technica não será responsável de forma alguma por quaisquer perdas de dados no caso improvável de que tais perdas possam ocorrer durante o uso do produto.
- Em sistemas de transporte público ou em outros lugares públicos, mantenha o volume baixo para não perturbar as pessoas à sua volta.
- Diminua o volume de seu dispositivo antes de conectar o produto.
- Ao usar o produto em um ambiente seco, você pode sentir uma sensação de formigamento em seus ouvidos. Isso é causado pela eletricidade estática acumulada no seu corpo, e não indica um mau funcionamento do produto.
- Não submeta o produto a fortes impactos.
- Não guarde o produto sob a luz direta do sol, perto de dispositivos de aquecimento nem em lugares quentes, úmidos ou com presença de poeira. E não molhe o produto.
- Ao usar o produto durante um longo período de tempo, o produto pode se descolorir devido à luz ultravioleta (especialmente a luz direta do sol) ou ao desgaste.
- Se o estojo de carregamento for inserido em uma bolsa enquanto o cabo de carga USB estiver conectado, o cabo de carga USB pode ficar preso, ser danificado ou quebrado.
- Certifique-se de segurar no plugue ao conectar e desconectar o cabo de carga USB. O cabo de carga USB pode ser danificado ou pode ocorrer um acidente se, ao puxar o cabo, você não usar o plugue como apoio.
- Quando não estiver usando o cabo de carga USB, desconecte-o do estojo de carregamento.
- Quando não estiver usando o produto, armazene-o no estojo de carregamento fornecido.
- Se você usar ponteiras diferentes das fornecidas ou das especificadas pela Audio-Technica (vendidas separadamente), é possível que os fones de ouvido não encaixem no estojo de carregamento ou não sejam carregados. Certifique-se de usar as ponteiras fornecidas ou as ponteiras especificadas pela Audio-Technica (vendidas separadamente).
- Ao usar o produto, selecione as ponteiras que melhor se ajustem aos seus ouvidos e coloque o produto de forma segura.
- Este produto pode ser usado para falar ao telefone apenas usando a rede de telefonia celular. Não garantimos a compatibilidade com aplicativos de telefonia que usam a rede de dados móveis.
- Usar o produto perto de um dispositivo eletrônico ou transmissor (como um celular) pode causar ruídos indesejados. Neste caso, afaste o produto do dispositivo eletrônico ou transmissor.
- Usar o produto perto de uma antena de rádio pode causar ruídos de áudio no sinal de rádio. Nesse caso, afaste o produto da antena de rádio.
- Para proteger a bateria recarregável embutida, recarregue-a pelo menos uma vez a cada seis meses. Muito tempo entre uma recarga e outra pode reduzir a vida da bateria recarregável ou fazer com que a bateria recarregável perca a capacidade de segurar a carga.
- Carregue o produto em local bem ventilado (10 a 35°C), longe da luz direta do sol. Caso contrário, a bateria pode se deteriorar, resultando possivelmente em períodos mais curtos de utilização contínua ou em falha no carregamento.
- Se os fones de ouvido estiverem molhados, limpe-os com um pano seco antes de colocá-los na caixa carregadora. A caixa carregadora não é resistente à água (à prova de gotejamento). Não carregue o produto se os fones de ouvido estiverem molhados.
- A função de som ambiente do produto permite que você ouça os sons ao seu redor através do microfone embutido. Dependendo do volume da música sendo reproduzida, os sons em volta podem ser difíceis de ouvir. Nesse caso, baixe o volume da música.
- Dependendo do seu entorno, os sons ambientes podem ser difíceis de ouvir, mesmo usando o modo som ambiente do produto. Não use o produto em locais que podem se tornar perigosos se você não ouvir os sons a sua volta, como lugares com tráfego pesado.
- Opere o sensor de toque com um único dedo. A operação com objetos pontiagudos como canetas esferográficas e lápis, além de provocar a operação incorreta, pode também danificar o sensor de toque.
- Não toque o sensor de toque com as pontas dos dedos. Se fizer isso, sua unha pode se quebrar.
- Se o produto não operar de jeito nenhum, ou não operar conforme pretendido, com o toque, verifique se não há outros dedos, partes da sua mão ou roupa em contato quando você toca. Além disso, o produto pode não operar corretamente se você estiver usando luvas ou as pontas dos seus dedos estiverem muito secas.
- O produto pode não operar corretamente se o sensor de toque estiver molhado de suor. Remova o suor antes de operar o produto.

■ Sobre a função de cancelar ruído ativa

O produto foi projetado para usar seu microfone embutido para ruídos do ambiente ao redor (ruído de veículos, ruídos de ar condicionado, etc.) e para cancelar aquele ruído, produzindo sons em fase negativa. Isso resulta em uma redução nos sons no seu ambiente.

- A função de cancelamento de ruído do produto é principalmente eficaz contra ruídos na faixa de baixa frequência, mas nem todos os ruídos são cancelados.
- Dependendo do tipo de ruído (ou em locais tranquilos), você pode não perceber o efeito da função de cancelar ruído.
- Um leve zumbido pode ser ouvido quando se utiliza a função de cancelamento de ruído. Esse é um som gerado pela função de cancelamento de ruído; não é um mau funcionamento.
- O efeito de cancelamento de ruído pode variar ou pode ocorrer um bipe (como um uivo) dependendo de como você usar o produto. Nesses casos, tire e coloque o produto nas orelhas novamente de forma correta.
- Para maximizar o efeito de cancelamento de ruído, selecione as ponteiras que oferecem o melhor isolamento acústico para cada lado para bloquear o som ao redor e insira os fones de ouvido nos ouvidos corretamente.
- Ao usar o produto em um trem ou veículo, como carro ou ônibus, ruídos podem ser ouvidos dependendo das condições dos trilhos/estradas.

■ Se o produto não se conectar a um dispositivo — A

Se o emparelhamento não puder ser cancelado ou não for bem-sucedido, você pode usar o modo de emparelhamento forçado para realizá-lo novamente.

1. Cerca de 5 segundos depois dos dois fones de ouvido (lados L (esquerdo) e R (direito)) serem colocados na caixa carregadora (com bateria restante), toque e segure (por cerca de 4 segundos) os sensores de toque de ambos os fones de ouvido.
2. Quando os indicadores em ambos os fones de ouvido se acenderem em vermelho, solte seus dedos e remova os fones de ouvido da caixa carregadora.
   - O produto passará para o estado "busca por dispositivos" (modo de emparelhamento) e você poderá emparelhar com o dispositivo Bluetooth desejado.
- Se o procedimento não puder ser concluído como esperado, remova os fones de ouvido da caixa carregadora e repita o procedimento desde o início.

■ Se o produto funcionar de forma anormal — A

Reinicialize o produto.

1. Cerca de 5 segundos depois dos dois fones de ouvido (lados L (esquerdo) e R (direito)) serem colocados na caixa carregadora (com bateria restante), toque e segure (por cerca de 10 segundos) os sensores de toque de ambos os fones de ouvido.
   - Enquanto estiver tocando e segurando os sensores de toque, os indicadores se acenderão em vermelho uma vez depois de cerca de 4 segundos, mas continue pressionando e segurando os sensores de toque.
2. Quando os indicadores em ambos os fones de ouvido começarem a piscar em vermelho, solte seus dedos e remova os fones de ouvido da caixa carregadora.
   - A redefinição está concluída.
3. Remova o produto da lista de dispositivos registrados no seu dispositivo Bluetooth.
4. Remova novamente os fones de ouvido da caixa carregadora e realize o emparelhamento.
- Se o procedimento não puder ser concluído como esperado, remova os fones de ouvido da caixa carregadora e repita o procedimento desde o início.

■ Sobre o desempenho resistente à água (à prova de gotejamento)

- A especificação "resistente à água" (à prova de gotejamento) deste produto aplica-se somente aos fones de ouvido e não ao estojo de carregamento.
- Embora os fones de ouvido sejam resistentes à água (à prova de gotejamento) de forma equivalente à proteção IPX4, a parte de saída do som não é resistente à água (à prova de gotejamento).
- O desempenho resistente à água (à prova de gotejamento) foi projetado para proteger os fones de ouvido no caso deles ser molhados pela chuva, etc. (equivalente à proteção IPX4). O grau de proteção IPX4 JIS/IEC significa que o produto é protegido contra a exposição a respingos de água de todas as direções.
- Os fones de ouvido não podem ser usados debaixo d'água.
- Os fones de ouvido não podem ser usados em lugares quentes e úmidos, como banheiros.
- Os fones de ouvido não são à prova d'água. Submergí-los em água pode causar danos.
- Os fones de ouvido podem não funcionar corretamente se eles ficarem molhados. Limpe os fones de ouvido com um pano seco, sacuda-os várias vezes para remover qualquer resquício de água e permita que os fones de ouvido sequem completamente antes de usá-los. Para obter mais informações, consulte o manual do usuário no site da Audio-Technica.

■ Sobre a função de higienização

Quando os fones de ouvido são colocados na caixa carregadora e a tampa é fechada, os fones de ouvido são automaticamente higienizados com um LED UV profundo. Para obter mais informações, consulte o manual do usuário no site da Audio-Technica.

- Somente a superfície das ponteiras é higienizada.
- Para evitar que o LED UV profundo fique diretamente visível, a função de higienização é ativada somente depois da caixa carregadora ser fechada.
- A higienização usando o LED UV profundo não será realizada se os fones de ouvido não estiverem colocados na caixa carregadora corretamente.
- A higienização de objetos diferentes dos fones de ouvido não é possível. Não coloque nenhum objeto diferente dos fones de ouvido dentro da caixa carregadora.
- O indicador na caixa carregadora piscará na cor roxa enquanto a higienização estiver em andamento. Não abra a caixa carregadora se o indicador estiver piscando na cor roxa.
- Se o produto começar a funcionar de forma anormal, por exemplo, se o LED UV profundo brilhar quando a tampa da caixa carregadora for aberta, pare imediatamente de usar o produto e entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica.

■ Cabo de carga USB

O cabo de carga USB fornecido é equipado com uma função de proteção contra superaquecimento. O carregamento será interrompido se for detectada uma geração anormal de calor devido ao carregamento estar sendo realizado com água ou materiais estranhos dentro do conector da bateria do estojo de carregamento ou do cabo de carga USB. Para evitar choques elétricos ou mau funcionamento devido a motivos como geração de calor, emissão de fumaça e incêndio, certifique-se de usar o cabo de carga USB fornecido ao carregar o produto.

■ Para uma experiência de comunicação Bluetooth mais confortável — B

O alcance eficaz de comunicação deste produto varia de acordo com as obstruções e condições das ondas de rádio.

Para uma experiência mais agradável, use o produto o mais próximo possível do dispositivo Bluetooth. Para minimizar ruídos e interrupções de som, evite posicionar seu corpo ou outros obstáculos entre a antena do produto e o dispositivo Bluetooth.

Русский

Благодарим вас за приобретение данного изделия компании Audio-Technica. Перед его использованием внимательно прочтите данное руководство по мерам предосторожности, чтобы обеспечить правильную эксплуатацию изделия. Сохраните данное руководство для использования в будущем.

■ Меры предосторожности

Несмотря на то, что изделие изготовлено с учетом требований безопасной эксплуатации, его неправильное использование может стать причиной несчастного случая. С целью обеспечения безопасности при эксплуатации изделия следует соблюдать все предупреждающие и предостерегающие указания.

Предостережения относительно наушников

- Запрещается использовать данное изделие рядом с медицинским оборудованием. Радиоволны могут оказать влияние на кардиостимуляторы и медицинское электронное оборудование. Запрещается использовать данное изделие в медицинских учреждениях.
- Используя изделие в самолете, придерживайтесь указаний авиакомпании.
- Запрещается использовать данное изделие рядом с устройствами автоматического управления, например автоматическими дверями и пожарными сигнализациями. Радиоволны могут оказать влияние на электронное оборудование и привести к несчастным случаям в результате нарушения его работы.
- Не разбирайте, не модифицируйте и не пытайтесь отремонтировать изделие во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Не подвергайте изделие сильным ударам во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Не прикасайтесь к изделию мокрыми руками во избежание поражения электрическим током или получения травм.
- Отсоедините изделие от устройства, если изделие функционирует неправильно, при его работе выделяется дым, неприятный запах, тепло или ненужный шум, а также наблюдаются другие признаки повреждения. В таком случае обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- Не допускайте попадания на изделие влаги во избежание поражения электрическим током или нарушения работы.
- Не допускайте попадания в изделие посторонних предметов, например горючих материалов, металла или жидкости.
- Не накрывайте изделие одеждой во избежание возгорания или получения травмы в результате перегрева.
- Выполняйте соответствующие законы, касающиеся использования мобильных телефонов и наушников при использовании наушников во время управления автомобилем.
- Не используйте изделие в местах, где неспособность слышать звуковое окружение создает серьезный риск (например, на железнодорожных переездах, вокзалах и строительных площадках).
- Данное изделие эффективно экранирует внешний звук, поэтому вы можете не слышать отчетливо окружающий звук во время его использования. Отрегулируйте уровень громкости таким образом, чтобы продолжать слышать фоновый звук, и контролируйте пространство вокруг вас во время прослушивания музыки.
- Храните изделие в месте, не доступном для маленьких детей.
- Во избежание нарушения слуха не устанавливайте слишком высокую громкость. Прослушивание на высокой громкости в течение длительного времени может привести к временной или постоянной потере слуха.
- Прекратите использование при возникновении раздражения кожи в результате прямого контакта с изделием.
- При ухудшении самочувствия во время использования данного изделия немедленно прекратите его использование.
- При извлечении изделия из ушей следите за тем, чтобы ушные вкладыши оставались прикрепленными к основному устройству. Если ушные вкладыши застряли в ушах и вы не можете их извлечь, немедленно обратитесь к врачу.
- Если во время использования изделия у вас возникнет зуд, прекратите пользоваться изделием.

Предостережения касательно чехла-аккумулятора

- Не разбирайте, не модифицируйте и не пытайтесь отремонтировать изделие во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Не подвергайте изделие сильным ударам во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Не прикасайтесь к изделию мокрыми руками во избежание поражения электрическим током или получения травм.
- Отсоедините изделие от устройства, если изделие функционирует неправильно, при его работе выделяется дым, неприятный запах, тепло или ненужный шум, а также наблюдаются другие признаки повреждения.
  В таком случае обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- Не допускайте попадания на изделие влаги во избежание поражения электрическим током или нарушения работы.
- Не допускайте попадания в изделие посторонних предметов, например горючих материалов, металла или жидкости.
- Не накрывайте изделие одеждой во избежание возгорания или получения травмы в результате перегрева.
- Не заряжайте батарею, если коннектор USB-кабеля для зарядки деформирован, не зафиксирован или поврежден. В противном случае возможен нагрев устройства, а также возникновение дыма, огня или удар электрическим током.
- Не заряжайте изделие, если внутри разъема батареи или USB-кабеля для зарядки находится влага или посторонний предмет. В противном случае возможна коррозия, нагрев устройства, появление дыма, возгорание, иная неисправность разъема батареи или USB-кабеля для зарядки либо поражение электрическим током.
- Для зарядки изделия используйте прилагаемый USB-кабель.
- Если для зарядки используется доступный в продаже адаптер питания USB или портативное зарядное устройство, используйте устройство с выходным током 1,0 A (1 000 мА) или выше. Однако не используйте их для зарядки устройств с функцией быстрой зарядки (напряжение зарядки 5 В или выше). Это может привести к сбою зарядки или неисправности изделия.
- Не храните изделие под прямым солнечным светом, рядом с нагревательными приборами либо в жарких, влажных или пыльных местах, поскольку это может привести к неисправности или повреждению.
- Не размещайте изделие вблизи источников огня, так как это может привести к деформации или неисправности.
- Не используйте бензин, разбавители для краски или очищающие средства для электрических контактов, так как применение таких материалов может привести к деформации или неисправности.

Предостережения относительно аккумулятора

Наушники и зарядный чехол оснащены аккумулятором (литий-ионной батареей).

- Не трите глаза при попадании в них электролита. Тщательно промойте их чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
- В случае утечки электролита не прикасайтесь к нему голыми руками. Если электролит останется внутри изделия, это может привести к неисправности. В случае утечки электролита обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
  – При попадании электролита в рот тщательно промойте его чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
  – При попадании электролита на кожу или одежду немедленно промойте этот участок кожи или одежды водой. При возникновении раздражения кожи обратитесь к врачу.
- Меры по предотвращению утечки электролита, выделения тепла или взрыва:
  – Ни в коем случае не нагревайте, не разбирайте и не модифицируйте батарею, а также не выбрасывайте ее в огонь.
  – Не пытайтесь пробить батарею гвоздем, разбить молотком или наступить на нее.
  – Не роняйте изделие и не подвергайте его сильным ударам.
  – Следите за тем, чтобы батарея не намокла.
- Не используйте, не оставляйте и не храните батарею в следующих местах:
  – в местах, находящихся под воздействием прямого солнечного света или высоких температур и влажности;
  – внутри автомобиля под ослепительным солнцем;
  – вблизи источников тепла, например обогревателей.
- Во избежание нарушения работы или возгорания выполняйте зарядку только с помощью прилагаемого USB-кабеля.
- Встроенный аккумулятор данного изделия нельзя заменять самостоятельно. Если время использования значительно сократилось, даже если батарея полностью заряжена, возможно, срок эксплуатации батареи истек. В этом случае батарея подлежит ремонту. Чтобы получить сведения о ремонте, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- При утилизации изделия, встроенный аккумулятор следует утилизировать надлежащим образом. Чтобы получить сведения о надлежащей утилизации батареи, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.

Для пользователей в Канаде
Заявление Министерства промышленности Канады (ISED)

CAN ICES(B)/NMB(B)
Это устройство содержит не требующие лицензии передатчик(-и)/приемник(-и), которые соответствуют предписаниям RSS-стандартов Министерства промышленности Канады для нелицензируемого оборудования. Эксплуатация осуществляется при соблюдении приведенных ниже двух условий:
(1) Это устройство не должно создавать помех.
(2) Это устройство должно воспринимать любые помехи, в том числе помехи, которые могут вызывать нежелательную работу устройства.
Данное устройство соответствует ограничениям радиоактивного облучения RSS-102, установленным для неуправляемой среды.

■ Примечания относительно использования

- Обязательно прочтите руководство пользователя подсоединенного устройства перед его эксплуатацией.
- Компания Audio-Technica никоим образом не несет ответственности за любые потери данных в случае возникновения такого маловероятного события во время использования данного изделия.
- Не превышайте громкость в общественном транспорте или других общественных местах, чтобы не мешать другим людям.
- Перед подсоединением этого изделия снизьте до минимума громкость своего устройства.
- При использовании данного изделия в сухой окружающей среде в ушах может возникать покалывающее ощущение. Это вызвано статическим электричеством, накапливающимся на вашем теле, а не нарушением работы изделия.
- Не подвергайте изделие сильным ударам.
- Не храните изделие под прямым солнечным светом, рядом с нагревательными приборами либо в жарких, влажных или пыльных местах. Кроме того, не позволяйте изделию намокать.
- При использовании изделия в течение длительного времени возможно его обесцвечивание под воздействием ультрафиолетового света (особенно под прямым солнечным светом) и изнашивания.
- Если чехол-аккумулятор поместить в сумку с подсоединенным USB-кабелем для зарядки, это может привести к защемлению, пережатию или обрыву кабеля.
- Подсоединяйте и отсоединяйте прилагаемый USB-кабель для зарядки, взявшись за штекер. Если потянуть непосредственно за прилагаемый USB-кабель для зарядки, это может привести к его обрыву или несчастному случаю.
- Обязательно отсоединяйте USB-кабель для зарядки от чехла-аккумулятора, если он не используется.
- Если изделие не используется, храните его в прилагаемом чехле-аккумуляторе.
- Если вы используете насадки для наушников не из комплекта поставки или не рекомендованные компанией Audio-Technica (продаются отдельно), наушники могут не поместиться в зарядный чехол или не заряжаться. Обязательно используйте прилагаемые насадки для наушников или насадки для наушников, рекомендованные компанией Audio-Technica (продаются отдельно).
- При использовании данного изделия выбирайте ушные вкладыши, которые плотно прилегают к вашим ушам, и соблюдайте безопасность.
- Данное изделие можно использовать для телефонных звонков, только когда используется мобильная телефонная сеть. Не гарантируется поддержка телефонных приложений, использующих мобильную сеть передачи данных.
- Если изделие используется возле электронного устройства или передатчика (например, мобильного телефона), могут возникать помехи. В этом случае отодвиньте изделие от электронного устройства или передатчика.
- Если изделие используется рядом с радиоантенной, то в радиосигнале могут быть слышны помехи. В этом случае отодвиньте изделие от радиоантенны.
- Для защиты встроенного аккумулятора заряжайте его по крайней мере один раз в 6 месяцев. Если между зарядками проходит слишком много времени, срок эксплуатации аккумулятора может уменьшиться либо аккумулятор может не заряжаться.
- Заряжайте изделие в хорошо вентилируемом месте (10–35°C) вдали от прямого солнечного света. Несоблюдение этого правила может привести к ухудшению эксплуатационных характеристик батареи, в частности, к уменьшению объема заряда или невозможности зарядки.
- Если наушники влажные, протрите их сухой тканью, прежде чем поместить в зарядный чехол. Зарядный чехол не обладает водонепроницаемостью (защитой от капель). Не заряжайте изделие, если наушники влажные.
- Функция HearThrough (слышимость окружающих звуков) изделия позволяет слышать окружающие звуки во время использования изделия благодаря встроенному микрофону. В зависимости от громкости воспроизводимой музыки может быть трудно услышать окружающие звуки. В таком случае необходимо уменьшить громкость.
- В зависимости от окружающей обстановки вам может быть трудно услышать окружающие вас звуки, даже если вы используете функцию HearThrough. Не следует использовать изделие в местах, где отсутствует возможность слышимости окружающих звуков, например, в местах интенсивного дорожного движения.
- Управляйте тактильным сенсором одним пальцем. Управление тактильным сенсором с помощью острого предмета, такого как шариковая ручка или карандаш, может не просто привести к некорректной работе, но и повредить тактильный сенсор.
- Не касайтесь тактильного сенсора кончиками пальцев. Вы можете сломать ноготь.
- Если изделие не работает или работает неправильно, убедитесь, что вы не касаетесь тактильного сенсора другими пальцами, ладонями или одеждой. Также изделие может работать неправильно, если вы управляете им руками в перчатках или если кончики ваших пальцев слишком сухие.
- Изделие может не работать должным образом, если тактильный сенсор загрязнен после попадания пота. Удалите грязь перед использованием изделия.

■ Описание функции активного шумоподавления

Изделие спроектировано таким образом, что встроенный микрофон определяет шум окружающей среды (шум автомобилей, шум работы кондиционера и т. д.) и убирает его, воспроизводя звуки с перевернутой фазой. В результате шум окружающей среды уменьшается.

- Функция шумоподавления изделия в основном позволяет эффективно подавлять шумы в низкочастотном диапазоне, но не может устранить все шумы.
- В зависимости от типа звука (или если вокруг тихо) эффект шумоподавления может быть незаметен.
- При использовании функции шумоподавления может быть слышно слабое гудение. Этот звук создает функция шумоподавления; он не является неисправностью.
- Эффект шумоподавления может отличаться и в зависимости от способа ношения изделия в наушниках может быть слышен звук высокого тона (свист). В таком случае снимите изделие и вставьте его в уши надлежащим образом.
- Для максимизации эффекта шумоподавления выберите ушные вкладыши, обеспечивающие наилучшую шумоизоляцию с каждой стороны, чтобы заблокировать окружающие звуки, и правильно вставляйте наушники в уши.
- При использовании изделия в поезде или транспортном средстве, например в автобусе или грузовом автомобиле, в наушниках может быть слышен шум в зависимости от окружающих условий на железной дороге или на улице.

■ Если изделие не подключается к устройству — A

Если не удалось отменить или выполнить сопряжение, попробуйте воспользоваться режимом принудительного сопряжения, чтобы повторить процесс.

1. Примерно через 5 секунд после того, как наушники (L [левая] и R [правая] стороны) были помещены в зарядный чехол (с достаточным уровнем заряда батареи), нажмите и удерживайте (в течение около 4 секунд) тактильные сенсоры с обеих сторон наушников.
2. Если индикаторные лампочки с обеих сторон наушников горят красным светом, отпустите пальцы и извлеките наушники из зарядного чехла.
   - Изделие переключится в режим поиска устройств (режим сопряжения) и пользователь сможет выполнить сопряжение с нужным устройством Bluetooth.
- Если процедуру невозможно выполнить нужным образом, снова извлеките наушники из зарядного чехла и повторите описанные действия с самого начала.

■ Если изделие функционирует ненадлежащим образом — A

Выполните сброс настроек изделия.

1. Примерно через 5 секунд после того, как наушники (L [левая] и R [правая] стороны) были помещены в зарядный чехол (с достаточным уровнем заряда батареи), нажмите и удерживайте (в течение около 10 секунд) тактильные сенсоры с обеих сторон наушников.
   - При касании и удерживании тактильных сенсоров индикаторные лампочки загораются красным светом один раз приблизительно через 4 секунды, однако продолжайте нажимать и удерживать тактильные сенсоры.
2. Если индикаторные лампочки с обеих сторон наушников начнут мигать красным светом, отпустите пальцы и извлеките наушники из зарядного чехла.
   - Сброс завершен.
3. Удалите изделие из списка зарегистрированных устройств на устройстве Bluetooth.
4. Снова извлеките наушники из зарядного чехла и выполните сопряжение.
- Если процедуру невозможно выполнить нужным образом, снова извлеките наушники из зарядного чехла и повторите описанные действия с самого начала.

■ Сведения о характеристиках водонепроницаемости (защиты от капель)

- Технические характеристики водонепроницаемости (защиты от капель) данного продукта относятся только к наушникам, но не к зарядному чехлу.
- Несмотря на то, что наушники обладают водонепроницаемостью (защитой от капель), сопоставимой с водонепроницаемостью согласно степени защиты IPX4, та их часть, откуда раздается звук, не является водонепроницаемой (защищенной от капель).
- Характеристики водонепроницаемости (защиты от капель) служат для защиты наушников, если они намокнут от дождя и т. д. (эквивалент IPX4). Степень защиты IPX4 согласно Японскому промышленному стандарту/требованиям МЭК означает, что изделие защищено от воздействия брызг воды, летящих со всех направлений.
- Наушники нельзя использовать под водой.
- Наушники нельзя использовать в жарких и влажных местах, например в ванных комнатах.
- Наушники не являются водонепроницаемыми. Погружение их в воду может привести к повреждению.
- Наушники могут работать некорректно, если они намокнут. Вытрите наушники сухой тканью, встряхните их несколько раз, чтобы удалить любую влагу, и хорошо просушите перед повторным использованием. Более подробные сведения можно найти в руководстве пользователя на веб-сайте компании Audio-Technica.

■ Функция дезинфекции

Когда наушники помещаются в зарядный чехол и закрывается крышка, наушники автоматически дезинфицируются с помощью светодиода глубокого УФ-излучения. Более подробные сведения можно найти в руководстве пользователя на веб-сайте компании Audio-Technica.

- Дезинфицируется только поверхность ушных вкладышей.
- Функция дезинфекции активируется только после закрытия крышки зарядного чехла, чтобы свечение светодиода глубокого УФ-излучения не было видно.
- В случае неправильного размещения наушников в зарядном чехле дезинфекция с помощью светодиода глубокого УФ-излучения не выполняется.
- Дезинфекция других предметов, кроме наушников, невозможна. Не помещайте в зарядный чехол другие предметы, кроме наушников.
- Во время выполнения дезинфекции индикаторная лампочка на зарядном чехле мигает пурпурным светом. Не открывайте крышку зарядного чехла, если индикаторная лампочка мигает пурпурным светом.
- Если изделие начнет функционировать ненадлежащим образом, например, светодиод глубокого УФ-излучения светится при открытой крышке зарядного чехла, немедленно прекратите использовать изделие и обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.

■ USB-кабель для зарядки

Прилагаемый USB-кабель для зарядки оснащен функцией защиты от перегрева. Зарядка прекращается при обнаружении аномального выделения тепла, вызванного попаданием воды или посторонних предметов внутрь разъема батареи зарядного чехла или USB-кабеля для зарядки. Во избежание поражения электрическим током или неисправностей из-за выделения тепла, возникновения дыма и воспламенения обязательно используйте прилагаемый USB-кабель для зарядки изделия.

■ Для более удобного обмена данными через Bluetooth — B

Диапазон эффективного обмена данными этого изделия зависит от наличия препятствий и условий распространения радиоволн.

Для более удобного использования разместите изделие как можно ближе к устройству Bluetooth. Чтобы уменьшить шум и звуковые помехи, не размещайте какие-либо предметы и не располагайтесь сами между антенной изделия и устройством Bluetooth.

简体中文

感谢您购买本"铁三角"产品。在使用产品之前，请全文浏览这本注意事项指南以确保您将正确地使用本产品。请妥善保管本手册以供将来参考。

■ 安全预防措施

虽然本产品采用安全设计，但使用不当仍可能发生事故。为了确保安全，使用本产品时请注意全部警告和提醒。

耳机注意事项

- 请勿在医疗设备附近使用本产品。无线电波可能会影响心脏起搏器和医疗电子设备。请勿在医疗设施内使用本产品。
- 在飞机上使用本产品时，请遵守航空公司规定。
- 请勿在自动门、火警报警器等自动控制装置附近使用本产品。无线电波可能会导致电子设备发生故障而引发严重事故。
- 请勿拆开、改装或尝试修理本产品，以免发生触电，导致故障或引发火灾。
- 请勿使产品受到强烈冲击，以免发生触电，导致故障或引发火灾。
- 切勿用湿手握持本产品，以免触电或受伤。
- 如果本产品出现故障、冒烟、异味、发热、杂音或损坏迹象，请断开其与设备的连接。在这种情况下，请联系当地"铁三角"经销商。
- 请勿使本产品受潮，以免发生触电或导致故障。
- 请勿在本产品中放置不相干的物质，如可燃材料，金属或液体。
- 请勿用布覆盖本产品，以免由于过热引发火灾或导致受伤。
- 如果在驾车时使用头戴式耳机，请遵守有关使用移动电话和头戴式耳机的适用法律。
- 请勿在因听不到声音而可能导致严重危险的环境下使用本产品（例如在铁路道口、火车站和建筑工地）。
- 本产品会有效屏蔽外部声音，因此您在佩戴本产品时可能会听不到周围的声音。听音乐时请调节音量到可以听到背景声音，并不断确认周围是否安全。
- 将本产品保存在儿童接触不到的地方。
- 为了防止损害您的听力，请勿将声音开得过高。长期听很大的声音可能会造成暂时或永久性的听力损伤。
- 如果因为直接与产品接触造成皮肤刺激，请勿继续使用。
- 如果您在使用本产品时感觉不适，请立即停止使用。
- 从您的耳中取下本产品时，请确保耳套仍然连接在主机上。如果耳套卡在耳中无法取出，请立即就医。
- 若身体因佩戴本产品而出现瘙痒，请停止使用。

充电盒注意事项

- 请勿拆开、改装或尝试修理本产品，以免发生触电，导致故障或引发火灾。
- 请勿使产品受到强烈冲击，以免发生触电，导致故障或引发火灾。
- 切勿用湿手握持本产品，以免触电或受伤。
- 如果本产品出现故障、冒烟、异味、发热、杂音或损坏迹象，请断开其与设备的连接。在这种情况下，请联系当地"铁三角"经销商。
- 请勿使本产品受潮，以免发生触电或导致故障。
- 请勿在本产品中放置不相干的物质，如可燃材料，金属或液体。
- 请勿用布覆盖本产品，以免由于过热引发火灾或导致受伤。
- 如果USB充电线端子弯曲、松动或损坏，请勿对电池充电。否则可能会产生热量、冒烟、起火或触电。
- 如果充电接口或USB充电线中有水渍或异物，请勿对本产品充电。否则可能会导致充电接口或USB充电线锈蚀、产生热量、冒烟、起火、其他故障或触电。
- 请务必使用本产品随附的USB充电线充电。
- 使用市售USB电源适配器或移动电源进行充电时，请使用输出电流为1.0A（1,000mA）或更大的设备。但是，请勿使用快充设备（5V或更高电压）充电。否则可能导致本产品无法充电或出现故障。
- 请勿在阳光直射下，加热装置附近或在炎热、潮湿或灰尘多的地方存放本产品，因为这样可能会导致本产品故障或缺陷。
- 请勿将本产品置于靠近火的位置，因为这样可能会导致本产品变形或故障。
- 请勿使用汽油、油漆稀释剂和电气触点清洁剂等，因为此类材料可能会导致本产品变形或故障。

可充电电池注意事项

耳机和充电盒配备有一块可充电电池（锂离子电池）。

- 如果电池液进入眼睛，请勿揉搓。应用洁净的水（如自来水）彻底冲洗并立即就医。
- 如果电池液泄漏，请勿用手接触液体。如果液体留在产品内，可能会导致故障。如果电池液泄漏，请联系当地"铁三角"经销商。
  – 如果电池液进入您的口中，应用洁净的水（如自来水）反复漱洗并立即就医。
  – 如果您的皮肤或衣服沾到了液体，立即用水清洗受到影响的皮肤或衣服。如果您感到皮肤刺激，请就医。
- 为避免泄漏，产生热量或引起爆炸：
  – 切勿加热、拆卸或改装电池，也不要将其靠近火源。
  – 请勿试图用钉子刺穿，用锤子打或踩在电池上。
  – 请勿摔本产品或使之受到强烈冲击。
  – 请勿使电池受潮。
- 请勿在下述场所使用，遗留或存放电池：
  – 暴露在阳光直射下或高温、潮湿的地方
  – 暴露在烈日直射下的车内
  – 靠近如热风调节器等热源
- 请仅使用随附 USB 线来充电，以避免出现故障或引发火灾。
- 用户无法自行更换本产品的内部可充电电池。若电池已充满电后，使用时间明显缩短，这说明电池可能已达到其使用寿命。如果出现这种情况，需要维修电池。关于维修的详情，请联系当地"铁三角"经销商。
- 处理本产品时，内置的可充电电池需要妥善处理。请联系当地"铁三角"经销商，咨询电池的正确处理方法。

针对加拿大用户
加拿大创新、科学与经济发展部（ISED）声明

CAN ICES(B)/NMB(B)
本设备包含免许可发射机/接收机，符合加拿大创新、科学与经济发展部的免许可RSS。其运行应符合以下两个条件：
(1)本设备不得造成干扰。
(2)本设备必须承受任何干扰，包括可能导致设备意外运行的干扰。
本设备符合针对未受控制环境所制定之RSS-102射频暴露限制。

CMIIT ID: 25J992TSM900

此标记小于规定的大小，
因此不会在本产品上显示。

■ 使用注意事项

- 请在使用前阅读所连接设备的用户手册。
- 对于在使用本产品时发生的不可能事件所引起的数据丢失，铁三角将不会以任何方式负责。
- 在公共交通工具或是其他公共场所，请保持声音较低以免打扰到其他人。
- 请在连接本产品之前将设备的音量调到最低。
- 在干燥环境之下使用本产品时，您可能会感觉到耳朵里有一种刺痛感。这是由您身体内积累的静电导致的，而非产品故障所致。
- 请勿使本产品受到强烈冲击。
- 请勿在阳光直射下，加热装置附近或在炎热、潮湿或灰尘多的地方存放本产品。此外，请勿使本产品受潮。
- 当本产品使用较长一段时间后，可能会因为紫外线（尤其是阳光直射）和磨损而褪色。
- 若在USB充电线仍处于连接状态时将充电盒放入包内，USB充电线可能会缠住、扯断或破损。
- 连接或拔出USB充电线时，请务必捏住插头。用力拉扯USB充电线可能导致连接线被扯断或出现意外情况。
- 不使用USB充电线时请将其从充电盒中拔出。
- 不使用本产品时，请将其存放在附带的充电盒中。
- 如果使用非随附耳套或非"铁三角"指定的耳套（单独出售），耳机可能无法放入充电盒或无法充电。请务必使用随附的耳套或"铁三角"指定的耳套（单独出售）。
- 使用本产品时，请选择最贴合耳朵的耳套并牢牢佩戴本产品。
- 仅当使用移动电话网络时本产品才可用于拨打电话。不保证支持使用移动数据网络的聊天应用程序。
- 如果您在电子设备或发射机（如移动电话）附近使用本产品，则可能会听到多余的噪音。在这种情况下，将本产品远离电子设备或发射机。
- 如果您在无线电天线附近使用本产品，则可能会在无线电中听到信号噪音。在这种情况下，将本产品远离无线电天线。
- 为保护内置可充电电池，每6个月至少充电一次。如果两次充电时间间隔太久，可能会缩短可充电电池的使用寿命或可能无法充电。
- 请在通风良好的地方（10至35°C）为本产品充电，避免阳光直射。否则可能导致电池劣化，连续使用寿命缩短或无法再为电池充电。
- 如果耳机受潮，请用干布擦拭后再放入充电盒。充电盒不具备防水功能（防滴）。如果耳机潮湿，请勿对本产品充电。
- 本产品具有外部声音功能，可让您通过内置收音头听到外界声音。根据所播放音乐的音量，可能听不见外界声音。此时请降低音乐的音量。
- 根据外界情况，即使使用本产品的外部声音功能，也可能听不见外界声音。请勿在因听不到声音而可能导致危险的环境下使用本产品（例如在车辆很多的地方）。

- 请用一根手指操作触摸式传感器。用尖头的物体(例如圆珠笔或铅笔)进行操作不仅会导致操作不正确,还可能会损坏触摸式传感器。
- 不要用指尖触摸触摸式传感器。否则可能会导致指甲被弄断。
- 如果触摸时本产品无法工作或未达到操作预期,请检查并确保其他手指、手部或衣服在触摸过程中未与本产品发生接触。此外,如果您戴着手套或指尖过于干燥,本产品可能也无法正常工作。
- 如果触摸式传感器被汗液弄脏,本产品可能无法正常工作。在操作本产品之前,请先将污垢擦拭干净。

■ 关于降噪功能

本产品设计为使用内置收音头来拾取周围环境的噪音(来自车辆、空调的噪音等),并通过生成负相音的方式来消除噪音。这样就会减少来自环境的声音干扰。
- 本产品的降噪功能主要对低频率范围的噪音有效,但并不能够消除所有噪音。
- 取决于噪音类型(或位于安静的场所中),您可能不会留意到降噪效应。
- 使用降噪功能时可能听到轻微的嗡嗡声。这是降噪功能产生的声音,并非故障。
- 根据您佩戴本产品的方式,降噪效果可能有所不同或可能会发出嘟嘟声(啸叫声)。在这种情况下,请取下本产品,再重新正确戴上。
- 为了能发挥耳机最大程度的降噪效果,请选择隔音效果最佳的耳套以隔绝外界声音,并正确佩戴耳机。
- 当您在火车或公共汽车或卡车等车辆上使用本产品时,根据铁路/街道的情况可能会听到噪音。

■ 如果本产品未连接到设备 Ⓐ

如果无法取消配对或配对不成功,可使用强制配对模式重新进行配对。
1. 在两个耳机(L(左)侧和R(右)侧)均放入充电盒里(有剩余电池电量时)约5秒后,触摸并按住两个耳机的触摸式传感器(约4秒)。
2. 当两个耳机上的指示灯亮起红灯时,松开手指,将耳机从充电盒里取出来。
   - 本产品将切换到"搜索设备"(配对模式)状态,即可与所需蓝牙设备进行配对。
- 如果无法如期完成这一步骤,请再次将耳机从充电盒里取出来,然后从头重复执行这一步骤。

■ 如果本产品运行异常 Ⓐ

复位本产品。
1. 在两个耳机(L(左)侧和R(右)侧)均放入充电盒里(有剩余电池电量时)约5秒后,触摸并按住两个耳机的触摸式传感器(约10秒)。
   - 在触摸并按住触摸式传感器时,指示灯会在约4秒后亮起红灯,此时请勿松手。
2. 当两个耳机的指示灯开始闪烁红灯时,松开手指,将耳机从充电盒里取出来。
   - 复位完成。
3. 将本产品从蓝牙设备上的注册设备列表中删除。
4. 从充电盒中再次取出耳机并执行配对。
- 如果无法如期完成这一步骤,请再次将耳机从充电盒里取出来,然后从头重复执行这一步骤。

■ 关于防水(防滴)性能

- 本产品的防水(防滴)规格仅适用于耳机,不适用于充电盒。
- 虽然耳机具有等同于IPX4的防水(防滴)能力,但声音播放零件并不防水(防滴)。
- 防水(防滴)性能旨在保护耳机免受雨水等湿气损害(等同于IPX4)。JIS/IEC防护等级IPX4表示从各个方向溅水对本产品没有影响。
- 耳机无法在水下使用。
- 请勿在浴室等高温潮湿的地方使用耳机。
- 耳机并非完全防水。将其浸入水中可能导致损坏。
- 如果耳机受潮,可能无法正常工作。用干布擦拭耳机,摇晃多次去除多余水分,然后让耳机彻底干燥后再使用。有关更多信息,请参阅"铁三角"网站上的用户手册。

■ 关于消毒功能

将耳机放入充电盒并关闭盖子时,耳机会使用深紫外线LED自动消毒。有关更多信息,请参阅"铁三角"网站上的用户手册。
- 仅会对耳套表面消毒。
- 为了防止深紫外线LED直接可见,只有在充电盒盖关闭后,深紫外线消毒功能才会激活。
- 如果耳机未正确放入充电盒,将无法使用深紫外线LED进行消毒。
- 无法对耳机以外的物品进行消毒。请勿将耳机以外的物品放入充电盒。
- 消毒时,充电盒上的指示灯将闪烁紫灯。指示灯闪烁紫灯时,请勿打开充电盒盖。
- 如果本产品开始运行异常,例如打开充电盒盖时深紫外线LED发光,请立即停止使用本产品并联系当地"铁三角"经销商。

■ USB充电线

随附的USB充电线具有过热保护功能。如果由于充电时充电盒的充电接口或USB充电线内有水或异物,检测到异常发热,充电将停止。为了防止触电或由于发热、冒烟、起火等原因引起的故障,请务必使用随附的USB充电线为本产品充电。

■ 提供更舒适的蓝牙通信体验 Ⓑ

本产品的有效通信范围根据障碍物和无线电波的状况而有所差异。
如需获得最佳体验,使用本产品时请尽量靠近蓝牙设备。为尽可能减轻噪音和声音干扰,使用者应避免处于产品遥控器和蓝牙设备之间,也应避免在本产品天线与蓝牙设备之间放置其他障碍物。

繁體中文

感謝您購買本「鐵三角」產品。使用前,請務必詳閱本注意事項,確保以正確的方式使用本產品。請妥善保管本使用說明書以備日後參閱。

■ 安全上的注意事項

雖然本產品採用安全設計,但使用不當仍可能引起事故。為防範事故於未然,使用本產品時請務必遵守下記事項。

耳機的注意事項

- 請勿於醫療設備附近使用本產品。無線電波可能會影響心律調節器和醫療電子設備。請勿於醫療設施內使用本產品。
- 於飛機上使用本產品時,請遵守航空公司的說明。
- 請勿於自動門和火災警報器等自動控制裝置附近使用本產品。無線電波可能會影響電子設備,導致電子設備故障而引起意外事故。
- 請勿拆解、改造或試圖修理本產品,以免發生觸電,導致故障或引發火災。
- 請勿使本產品受到強烈撞擊,以免發生觸電,導致故障或引發火災。
- 請勿在雙手潮濕時握持本產品,以免觸電或受傷。
- 若本產品有發生故障、冒煙、異味、發熱、噪音或出現其他損壞跡象時,請停止使用本產品,並中斷與設備的連結。這種情況下,請聯繫當地的「鐵三角」經銷商。
- 請勿使本產品淋濕,以免發生觸電或故障。
- 請勿將例如易燃物、金屬、液體等異物混入本產品中。
- 請勿用布覆蓋本產品,以免因過熱而發生火災或受傷。
- 若於駕駛時使用耳機,請遵循手機和耳機使用的相關法律規定。
- 請勿於無法聽到周遭環境聲音將導致嚴重危險的地方使用本產品(例如在鐵路平交道、火車站和建築工地)。
- 此產品可有效隔絕外界聲音,因此當您配戴耳機時,可能無法清楚聽見周遭的聲音。請將音量調至可聽見周圍音量之大小,並在聆聽音樂時,持續確認周遭是否安全。
- 本產品請保管於兒童無法接觸到的場所。
- 為了防止損害您的聽力,請勿以過高音量使用。長期以過大音量聆聽,可能會造成暫時或永久性的聽力損害。
- 若因與產品的直接接觸,造成皮膚出現過敏現象時,請勿繼續使用。
- 若於使用過程中感到不適,請立即停止使用本產品。
- 自耳朵取下耳機時,請確認耳塞仍與耳機裝置相連。若耳塞留在耳孔中無法取出,請立即就醫。
- 配戴本產品時若皮膚有異樣感覺,請勿繼續使用。

充電盒的注意事項

- 請勿拆解、改造或試圖修理本產品,以免發生觸電,導致故障或引發火災。
- 請勿使本產品受到強烈撞擊,以免發生觸電,導致故障或引發火災。
- 請勿在雙手潮濕時握持本產品,以免觸電或受傷。
- 若本產品有發生故障、冒煙、異味、發熱、噪音或出現其他損壞跡象時,請停止使用本產品,並中斷與設備的連結。
  這種情況下,請聯繫當地的「鐵三角」經銷商。
- 請勿使本產品淋濕,以免發生觸電或故障。
- 請勿將例如易燃物、金屬、液體等異物混入本產品中。
- 請勿用布覆蓋本產品,以免因過熱而發生火災或受傷。
- 如果USB充電線的端子彎曲、鬆動或損壞,請勿為電池充電。否則可能會導致發熱、冒煙、起火或觸電。
- 如有水或異物侵入充電插孔或USB充電線,請勿為本產品充電。否則可能會造成充電插孔或USB充電線腐蝕、發熱、冒煙、起火,或發生其他故障或觸電。
- 請務必使用隨附的USB充電線進行充電,以免造成產品損壞。
- 使用市售的USB變壓器或行動電源充電時,請使用輸出電流為1.0A(1,000mA)或更高的設備。但是,請勿使用擁有快速充電功能(電壓超過5V以上)之設備為本產品充電。否則可能會導致本產品無法充電或故障。
- 請勿將本產品放置於日照直射處、暖氣設備附近,高溫多濕或多塵的場所,因為此類放置方式可能會導致故障或瑕疵。
- 請勿使其靠近火源,因為這可能會導致變形或故障。
- 請勿使用汽油、油漆稀釋劑、接點清潔劑等,以免導致變形或故障。

充電電池注意事項

本耳機與充電盒配備有一只充電電池(鋰離子電池)。
- 電池液不慎誤入眼睛時,請勿搓揉眼睛。應立刻以清水(自來水等)充分沖洗,並儘速就醫診療。
- 電池液外漏時,請勿直接用手接觸液體。若液體殘留在產品內部,可能會導致故障。電池液外漏時,請聯繫當地的「鐵三角」經銷商。
  - 若不慎誤食電池液,請立刻以清水(自來水等)充分漱洗,並儘速就醫診療。
  - 若電池液附著於皮膚或衣類,請立刻以清水沖洗。若皮膚感到任何不適,請儘速就醫診療。
- 為了避免洩漏、發熱或爆炸:
  - 切勿加熱、拆解或改造電池,或丟棄至火中。
  - 請勿以釘子刺插、以鐵鎚敲打或踩踏電池。
  - 請勿使本產品掉落或受到強烈撞擊。
  - 請勿使電池受潮。
- 請勿於以下場所使用、放置或儲存電池:
  - 日照直射、高溫多濕處
  - 烈日直射下的車內
  - 暖爐等熱源附近
- 請務必使用隨附USB線進行充電,以免導致故障或起火。
- 本產品的內建充電電池無法自行更換。若電池充滿電後,使用時間顯著變短,表示電池可能已經達到使用壽命。於此情況下,請將產品送修。有關修理的詳情,請聯繫您當地的「鐵三角」經銷商。
- 廢棄本產品時,需妥善處理內建的充電式電池。有關妥善廢棄電池的方法,請聯繫您當地的「鐵三角」經銷商。

針對加拿大用戶
加拿大創新、科學與經濟發展部(ISED)聲明

CAN ICES(B)/NMB(B)
本設備包含免授權的發射器/接收器,符合加拿大創新、科學與經濟發展部的免授權RSS的規範。操作受以下兩個條件限制:
(1)本設備不得造成干擾。
(2)本設備必須接受任何干擾,包括可能造成該設備不良操作的干擾。
本裝置符合針對未受控環境設立之RSS-102放射線暴露限制。

■ 使用上的注意事項

- 使用前,請務必閱讀所連接設備的使用說明書。
- 使用本產品時,若發生連接裝置之儲存記憶消失等情形,本公司恕不負擔任何責任。
- 搭乘公共交通工具或處於其他公共場所時,請注意音量,避免造成他人困擾。
- 連接本產品之前,請將欲連接設備之音量調至最低。
- 在乾燥環境中使用本產品時,耳朵可能會有刺痛感。這是由於積聚在人體上的靜電所造成的,並非產品故障。
- 請勿使本產品受到強烈撞擊。
- 請勿將本產品放置於日照直射處、暖氣設備附近,高溫多濕或多塵的場所。此外,請勿讓本產品受潮。
- 本產品於使用一段時間後,有可能因為紫外線(尤其是陽光直射)和磨損而發生褪色情況。
- 若在USB充電線仍連接於充電盒時置於袋中,可能會導致USB充電線纏住物品、斷裂或受損。
- 在插入或拔除USB充電線時,請務必握住插頭。若直接拉扯USB充電線,可能使得線材斷裂或發生意外。
- 不需使用USB充電線時,請從充電盒上拔除。
- 不使用本產品時,請將其存放於隨附之充電盒中。
- 如果使用非隨附或非鐵三角指定(另售)的耳塞,耳機可能無法裝入充電盒或無法充電。請務必使用隨附或鐵三角指定(另售)的耳塞。
- 使用本產品時,請選擇最適合您的耳塞尺寸,並牢固佩戴本產品。
- 只有使用手機通話網路時才能以本產品進行通話。不保證支援使用行動數據網路的通訊應用程式。
- 如果在未與本產品連接的電子裝置或發射器(例如行動電話)附近使用本產品,可能會出現雜音。在這種情況下,請將本產品遠離電子設備或發射器。
- 於收音機天線附近使用本產品時,可能會在收音機訊號中聽到噪訊。在這種情況下,請將本產品遠離收音機天線。
- 為保護內建的可充電電池,請每6個月至少進行一次充電。如果充電間隔時間太久,充電電池的壽命可能會縮短,或是可能無法再為充電電池充電。
- 請於通風良好的地方(10至35°C)為本產品充電,避免日照直射。否則可能造成電池劣化、連續使用壽命縮短,或無法再為電池充電。
- 如果耳機潮濕,請以乾布擦拭之後再放入充電盒。本充電盒並不防水(防滴)。如果耳機潮濕,請勿為本產品充電。
- 本產品的外部聲音功能可讓您透過內建麥克風聽見外界聲音。視音樂播放音量而異,可能聽不見外界聲音。在這種情況下,請調低音樂音量。
- 視外界環境而異,即使使用本產品的外部聲音功能,仍可能聽不見環境聲音。請勿於交通繁忙處等無法聽見外界聲音而可能發生危險的地方使用本產品。
- 請用一根手指操作觸控感應器。以尖頭物件(例如圓珠筆或鉛筆)操作不僅可能會導致操作不當,也可能會導致觸控感應器故障。
- 請勿用指尖接觸觸控感應器。否則可能會導致指甲斷裂。
- 若觸碰時本產品完全不運作或運作不正常,請確認其他手指、手的各部分或衣角是否同時觸碰到感應器。此外,若您穿著手套或指尖較為乾燥,本產品可能無法正常運作。
- 若觸控感應器附著汗水,本產品可能無法正常運作。請於使用本產品之前清除髒污。

> 警語
> 取得審驗證明之低功率射頻器材,非經核准,公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。
> 低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信;經發現有干擾現象時,應立即停用,並改善至無干擾時方得繼續使用。
> 前述合法通信,指依電信管理法規定作業之無線電通信。低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

■ 關於降噪功能

本產品設計為使用內建麥克風拾取周圍環境的噪訊(來自車輛、空調的噪訊等),並透過產生負相位波長來消除噪訊。由此可減少來自環境的聲音。
- 本產品的降噪功能主要對低頻範圍內的噪音有效,並非所有噪音都會消除。
- 視噪訊類型而定(或位於安靜場所之中),您可能不會留意到降噪效應。
- 使用降噪功能時可能會聽見細微的嗡嗡聲。這是降噪功能產生的聲音,並不是故障。
- 視產品佩戴方式而異,降噪效果可能不盡相同或可能發出尖銳聲音(嘯叫聲)。在此情況下,請先拿下產品,然後重新正確戴在耳朵上。
- 若要獲得最佳降噪效果,請選擇兩側隔音最好的耳塞以阻擋周圍環境的聲音,並且將耳機正確佩戴至耳朵。
- 於火車上或公車或卡車等車輛上使用時,視鐵軌/路面狀況而異,會有聽見噪音的可能。

■ 如果本產品並未連接到設備 Ⓐ

如果無法取消配對或配對不成功,您可以設定強制配對模式以再次執行配對。
1. 將兩個耳機(左(L)和右(R))放入充電盒(電池有剩餘電量)約5秒後,觸碰並按住(約4秒)兩個耳機的觸控感應器。
2. 兩個耳機上的指示燈亮起紅燈時,放開手指並從充電盒中取出耳機。
   - 本產品將切換至「搜尋設備」(配對模式)狀態,即可與所需藍牙設備進行配對。
- 如果無法按預期完成該程序,請再次從充電盒取出耳機並重新開始重複該程序。

■ 如果本產品運作異常 Ⓐ

重置本產品。
1. 將兩個耳機(左(L)和右(R))放入充電盒(電池有剩餘電量)約5秒後,觸碰並按住(約10秒)兩個耳機的觸控感應器。
   - 觸碰並按住觸控感應器時,指示燈會在大約4秒後亮起紅燈一次,不過請繼續按住觸控感應器。
2. 兩個耳機上的指示燈開始閃爍紅燈時,放開手指並從充電盒中取出耳機。
   - 重置完成。
3. 於您的藍牙設備上,將本產品從已登錄的設備清單中移除。
4. 再次從充電盒中取出耳機並進行配對。
- 如果無法按預期完成該程序,請再次從充電盒取出耳機並重新開始重複該程序。

■ 關於防水(防滴)性能

- 本產品的防水(防滴)規格僅適用於耳機,不適用於充電盒。
- 儘管本耳機具備相當於IPX4的防水(防滴)能力,但發聲部分並不防水(防滴)。
- 防水(防滴)性能旨在保護耳機免受雨水等濕氣損害(等同於IPX4)。JIS/IEC防護等級IPX4代表耳機受到保護,不會因為來自所有方向的噴濺而受到影響。
- 請勿於水下使用耳機。
- 請勿在浴室等高溫潮濕的場所使用耳機。
- 本耳機並非完全防水。將其浸入水中可能導致損壞。
- 如果耳機潮濕,可能會無法正常運作。請以乾布擦拭耳機,甩動耳機數次以排出多餘的水分,然後讓耳機徹底乾燥之後再使用耳機。詳情請參閱鐵三角網站的使用說明書。

■ 關於消毒功能

將耳機放入充電盒並關閉盒蓋時,耳機會使用深紫外線LED自動消毒。詳情請參閱鐵三角網站的使用說明書。
- 只會消毒耳塞表面。
- 為了防止深紫外線LED直射人眼,只有在關閉充電盒蓋後,深紫外線消毒功能才會啟動。
- 如果耳機未正確放入充電盒,則不會使用深紫外線LED進行消毒。
- 無法對耳機以外的物品進行消毒。請勿在充電盒內放置耳機以外的任何物品。
- 消毒時,充電盒的指示燈將閃爍紫燈。請勿於指示燈閃爍紫燈時打開充電盒蓋。
- 如果產品發生運作異常,例如打開充電盒蓋時深紫外線LED發光,請立即停止使用本產品,並聯絡當地鐵三角經銷商。

■ USB充電線

隨附之USB充電線具備過熱保護功能。如果在充電中因進水或充電盒充電插孔或USB充電線有異物進入而偵測到異常過熱時,將會停止充電。請務必使用隨附的USB充電線進行充電,避免因過熱、冒煙和著火而造成觸電或產品損壞。

■ 打造更舒適愉悅的藍牙通訊體驗 Ⓑ

視障礙物及無線電波條件而異,本產品的有效通訊範圍會產生變化。
盡可能在藍牙設備周圍使用本產品,以獲得更愉悅的體驗。為降低噪訊和聲音中斷情形,勿使人體或其他障礙物介入本產品天線與藍牙設備之間,以免阻礙收訊。

한국어

Audio-Technica 제품을 구매해 주셔서 감사합니다. 본 제품을 올바르게 사용할 수 있도록, 제품을 사용하기 전에 본 주의사항 안내를 빠짐없이 읽으십시오. 나중에 참조할 수 있도록 이 설명서를 보관하십시오.

■ 안전 주의사항

본 제품은 안전하게 사용하도록 설계되었지만 제대로 사용하지 않을 경우 사고가 발생할 수 있습니다. 안전을 위해 제품 사용 중에 모든 경고 및 주의 사항을 준수하십시오.

이어폰에 대한 주의사항

- 의료 장비 주변에서 제품을 사용하지 마십시오. 무선 전자파가 심장박동기와 전자 의료 장비에 영향을 미칠 수 있습니다. 의료 시설 내에서 제품을 사용하지 마십시오.
- 항공기 안에서 제품을 사용할 경우에는 항공사 지침을 준수하십시오.
- 자동문 및 화재 경보기와 같은 자동 제어 장치 근처에서 제품을 사용하지 마십시오. 무선 전자파가 전자 장비에 영향을 주어 오작동으로 인한 사고의 원인이 될 수 있습니다.
- 감전, 고장 또는 화재가 발생할 수 있으므로 제품을 분해하거나, 개조하거나, 수리하려고 시도하지 마십시오.
- 감전, 고장 또는 화재가 발생할 수 있으므로 제품에 강한 충격을 가하지 마십시오.
- 감전 또는 부상 방지를 위해 젖은 손으로 제품을 만지지 마십시오.
- 제품 고장으로 연기, 냄새, 열, 소음이 발생하거나 다른 손상 징후가 나타날 경우 장치에서 제품을 분리하십시오. 이러한 경우 가까운 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
- 감전 또는 고장이 발생할 수 있으므로 제품이 젖지 않도록 주의하십시오.
- 가연성 물질, 금속 또는 액체와 같은 이물질이 제품에 유입되지 않도록 주의하십시오.
- 과열될 경우 화재 또는 부상을 초래할 수 있으므로 제품을 천으로 덮지 마십시오.
- 운전 중에 이어폰을 사용할 경우 휴대폰 및 이어폰 사용에 대한 해당 법률을 따르십시오.
- 주변 음향을 들을 수 없어 심각한 위험을 유발할 수 있는 장소(철도 건널목, 기차역, 건설 현장 등)에서는 본 제품을 사용하지 마십시오.
- 본 제품은 외부 소리를 효과적으로 차단하므로, 제품을 착용하고 있는 동안 주변 소리를 선명하게 듣지 못할 수 있습니다. 주변 소리를 들을 수 있게 볼륨을 조절하고 음악을 들을 때 주변 상황을 살피십시오.
- 제품은 아이들의 손이 닿지 않는 곳에 보관하십시오.
- 청력 손상을 방지하기 위해 볼륨을 너무 높이지 마십시오. 큰소리로 장시간 청취할 경우 청력이 일시적 또는 영구적으로 손상될 수 있습니다.
- 제품이 피부에 닿아 피부 염증이 발생한 경우에는 사용을 중단하십시오.
- 제품을 사용하다가 몸이 불편한 느낌이 들면 즉시 사용을 중단하십시오.
- 제품을 귀에서 뺄 때는 본체에 이어팁이 붙어 있는지 확인하십시오. 이어팁이 귀 안에 박혀서 뺄 수 없을 경우에는 즉시 의사의 진료를 받으십시오.
- 제품 착용 후 가려운 증상이 생길 경우에는 사용을 중단하십시오.

충전 케이스에 대한 주의사항

- 감전, 고장 또는 화재가 발생할 수 있으므로 제품을 분해하거나, 개조하거나, 수리하려고 시도하지 마십시오.
- 감전, 고장 또는 화재가 발생할 수 있으므로 제품에 강한 충격을 가하지 마십시오.
- 감전 또는 부상 방지를 위해 젖은 손으로 제품을 만지지 마십시오.
- 제품 고장으로 연기, 냄새, 열, 소음이 발생하거나 다른 손상 징후가 나타날 경우 장치에서 제품을 분리하십시오.
  이러한 경우 가까운 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
- 감전 또는 고장이 발생할 수 있으므로 제품이 젖지 않도록 주의하십시오.
- 가연성 물질, 금속 또는 액체와 같은 이물질이 제품에 유입되지 않도록 주의하십시오.
- 과열될 경우 화재 또는 부상을 초래할 수 있으므로 제품을 천으로 덮지 마십시오.
- USB 충전 케이블의 단자가 구부러지거나 느슨하거나 손상된 경우 배터리를 충전하지 마십시오. 열이 발생하거나 연기가 나거나 화재 또는 감전이 발생할 수 있습니다.
- 물이나 이물질이 배터리 잭이나 USB 충전 케이블 내부에 들어간 경우에는 제품을 충전하지 마십시오. 그 경우 배터리 잭이나 USB 충전 케이블에 부식, 발열, 연기, 화재, 기타 고장이나 감전이 발생할 수 있습니다.
- 충전할 때는 함께 제공된 USB 충전 케이블을 사용해야 합니다.
- 충전을 위해 시중에서 판매되는 USB 전원 어댑터나 보조 배터리를 사용하는 경우 출력 전류가 1.0A(1,000mA) 이상인 장치를 사용하십시오. 단, 고속 충전 기능(전압 5V 이상)이 있는 장치로는 충전하지 마십시오. 제품의 충전이 실패하거나 고장이 발생할 수 있습니다.
- 고장 또는 결함의 원인이 될 수 있으므로 직사광선 아래, 가열 장치 근처 또는 덥고 습하거나 먼지가 많은 장소에 제품을 보관하지 마십시오.
- 변형 또는 고장의 원인이 될 수 있으므로 제품을 불 근처에 두지 마십시오.
- 변형 또는 고장의 원인이 될 수 있으므로 벤진, 페인트 신나 및 전기 접점 클리너 등을 사용하지 마십시오.

충전지에 대한 주의사항

이어폰과 충전 케이스에는 충전지(리튬 이온 배터리)가 내장되어 있습니다.
- 전지액이 눈에 들어간 경우 눈을 비비지 마십시오. 수돗물과 같은 깨끗한 물로 완전히 헹구고 즉시 의사의 진료를 받으십시오.
- 전지액이 누출된 경우 맨손으로 전지액을 만지지 마십시오. 전지액이 제품 안에 남아 있으면 고장의 원인이 될 수 있습니다. 전지액이 누출된 경우 가까운 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
  - 전지액이 입에 들어간 경우 수돗물과 같은 깨끗한 물로 입 안을 완전히 헹구고 즉시 의사의 진료를 받으십시오.
  - 피부나 옷에 전지액이 묻은 경우 즉시 해당 부위 또는 옷을 물로 씻으십시오. 피부 염증이 생길 경우 의사의 진료를 받으십시오.
- 누출, 열 발생 또는 폭발이 발생할 수 있으므로
  - 전지를 가열, 분해 또는 개조하거나 불 속에 폐기하지 마십시오.
  - 전지에 못으로 구멍을 뚫거나, 망치로 두드리거나, 밟지 마십시오.
  - 제품을 떨어뜨리거나 강한 충격을 주지 마십시오.
  - 전지가 젖지 않도록 주의하십시오.
- 다음 장소에서는 전지를 사용하거나 놓아 두거나 보관하지 마십시오.
  - 직사광선이나 높은 온도 및 습도에 노출된 영역
  - 뙤약볕 아래에 있는 자동차 안
  - 난방 장치와 같은 열원 근처
- 고장이나 화재가 발생할 수 있으므로 기본 제공된 USB 케이블로만 충전하십시오.
- 본 제품의 내부 충전식 전지는 사용자가 교체할 수 없습니다. 완전히 충전된 후에도 전지의 사용 시간이 크게 줄어들 경우 전지의 사용 수명이 다 되었을 수 있습니다. 이 경우에는 전지를 수리해야 합니다. 전지 수리에 대한 자세한 내용은 가까운 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
- 본 제품을 폐기할 때는 내장 충전지를 올바르게 폐기해야 합니다. 전지를 올바르게 폐기하는 방법은 가까운 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.

캐나다 소비자용 공지사항
ISED 안내문

CAN ICES(B)/NMB(B)
본 장치는 캐나다 ISED 라이선스 면제 RSS 표준을 준수하는 라이선스 면제 송신기/수신기를 포함하고 있습니다. 작동은 다음의 두 가지 조건을 전제로 합니다.
(1) 본 장치는 간섭을 야기하지 않습니다.
(2) 장치의 뜻하지 않는 작동을 야기할 수 있는 전파 방해를 포함한 다른 전파를 수용해야 합니다.
본 장치는 제어되지 않은 환경에 대해 규정된 RSS-102 방사선 노출 제한을 준수합니다.

■ 사용 시 참고사항

- 사용하기 전에 연결된 장치의 사용 설명서를 읽으십시오.
- Audio-Technica는 드문 경우지만 본 제품을 사용하는 동안 발생한 데이터 손실에 대해 어떤 식으로든 책임을 지지 않습니다.
- 대중 교통 또는 기타 공공 장소에서는 다른 사람들에게 방해가 되지 않도록 볼륨을 낮게 유지하십시오.
- 제품을 연결하기 전에 장치의 볼륨을 최소화하십시오.
- 건조한 환경에서 제품을 사용할 경우 귀가 따끔거리는 것처럼 느껴질 수 있습니다. 이는 제품 고장이 아니라 체내에 축적된 정전기에 의한 것입니다.
- 제품에 강한 충격을 가하지 마십시오.
- 직사광선 아래, 가열 장치 근처 또는 덥고 습하거나 먼지가 많은 장소에 제품을 보관하지 마십시오. 또한 제품이 젖지 않도록 주의하십시오.
- 제품을 장시간 사용할 경우 자외선(특히 직사광선)과 마모로 인해 제품이 변색될 수 있습니다.
- USB 충전 케이블이 연결된 상태에서 충전 케이스를 가방에 넣을 경우, USB 충전 케이블이 걸리거나 끊어지거나 파손될 수 있습니다.
- USB 충전 케이블을 연결하고 분리할 때는 플러그를 잡고 연결 및 분리해야 합니다. 케이블 자체를 잡아당기면 USB 충전 케이블이 끊어지거나 사고가 발생할 수 있습니다.
- USB 충전 케이블을 사용하지 않을 때는 충전 케이스에서 분리하십시오.
- 제품을 사용하지 않을 때는 동봉된 충전 케이스에 넣어서 보관하십시오.
- 기본 제공 또는 Audio-Technica에서 지정한 이어팁(별도 판매)이 아닌 이어팁을 사용할 경우 이어폰이 충전 케이스에 맞지 않거나 충전되지 않을 수 있습니다. 기본 제공 또는 Audio-Technica에서 지정한 이어팁(별도 판매)을 사용하십시오.
- 제품을 사용할 때 귀에 가장 잘 맞는 이어팁을 선택하고 제품을 확실하게 착용합니다.
- 이 제품은 휴대폰 네트워크를 사용할 경우에만 전화 통화를 사용할 수 있습니다. 모바일 데이터 네트워크를 사용하는 전화 통신 앱에 대한 지원은 보장되지 않습니다.
- 전자 장치 또는 송신기(휴대폰 등) 근처에서 제품을 사용할 경우 원하지 않는 소음이 들릴 수 있습니다. 이 경우 전자 장치 또는 송신기에서 제품을 멀리 떨어뜨려 놓으십시오.
- 라디오 안테나 근처에서 제품을 사용할 경우 라디오 신호에서 노이즈가 들릴 수 있습니다. 이러한 경우에는 라디오 안테나에서 제품을 멀리 떨어뜨려 놓으십시오.
- 내장 충전지를 보호하려면 최소한 6개월마다 한 번씩 충전하십시오. 너무 오랜 시간 동안 충전하지 않을 경우 충전지의 수명이 줄어들거나 충전지를 더 이상 충전하지 못할 수 있습니다.
- 직사광선을 피하고 통풍이 잘되는 장소(10~35°C)에서 제품을 충전하십시오. 그렇지 않으면 배터리 성능이 떨어져 연속 사용 시간이 짧아지거나 충전이 안 될 수도 있습니다.
- 이어폰이 물에 젖은 경우, 충전 케이스에 넣기 전에 마른 천으로 닦아 주십시오. 충전 케이스는 내수형이 아닙니다. (방적형) 이어폰이 젖은 경우에는 제품을 충전하지 마십시오.
- 제품의 히어 스루 기능을 사용하면 내장 마이크를 통해 주변의 소리를 들을 수 있습니다. 재생 중인 음악의 볼륨에 따라 주변 소리를 듣기 어려울 수 있습니다. 이러한 경우 음악 볼륨을 줄이십시오.
- 주위 환경에 따라 히어 스루 기능을 사용해도 주변 소리를 듣기 어려울 수 있습니다. 교통량이 많은 장소와 같이 주변 소리를 들을 수 없는 경우 위험한 장소에서 제품을 사용하지 마십시오.
- 한 손가락으로 터치 센서를 조작합니다. 볼펜이나 연필과 같이 끝이 뾰족한 물체로 조작하면 오작동이 발생할 뿐만 아니라 터치 센서가 손상될 수 있습니다.
- 손가락 끝으로 터치 센서를 조작하지 마십시오. 그렇지 않으면 손톱이 부러질 수 있습니다.
- 제품이 전혀 작동하지 않거나 터치했을 때 의도한 대로 작동하지 않으면 다른 손가락, 손의 일부 또는 옷이 터치할 때 닿지 않았는지 확인하십시오. 또한 장갑을 끼고 있거나 손가락 끝이 너무 건조하면 제품이 올바르게 작동하지 않을 수 있습니다.
- 터치 센서가 땀으로 더러워지면 제품이 올바르게 작동하지 않을 수 있습니다. 이물질을 제거한 후 제품을 작동시키십시오.

■ 노이즈 캔슬링 기능 활성화에 관한 정보

본 제품은 내장 마이크를 사용하여 주위 환경에서 들리는 소음(자동차 소리, 에어컨 소리 등)을 선별하고 역상으로 소리를 생성하여 소음을 제거하도록 설계되었습니다. 따라서, 사용자 환경에서 들리는 소리가 감소합니다.
- 제품의 노이즈 캔슬링 기능은 주로 낮은 주파수 범위의 소음 제거에 효과적이지만 모든 소음을 없앨 수는 없습니다.
- 소음 유형(또는 조용한 장소에 있는 경우)에 따라 노이즈 캔슬링 효과를 알아차리지 못할 수도 있습니다.
- 노이즈 캔슬링 기능 사용 시 살짝 윙윙거리는 소리가 들릴 수 있습니다. 이는 노이즈 캔슬링 기능으로 인해 발생하는 소리이며 고장이 아닙니다.
- 이어폰 장착 상태에 따라 노이즈 캔슬링 효과에 변동이 생기거나 전자음(하울링)이 발생할 가능성이 있습니다. 이러한 경우 제품을 빼냈다가 다시 올바르게 착용하십시오.
- 노이즈 캔슬링 효과를 극대화하려면 주변 소리를 차단할 수 있도록 이어폰 양쪽에 각각 가장 방음이 잘되는 이어팁을 선택한 후 이어폰을 귀에 똑바로 끼워 주십시오.
- 전철 또는 버스나 트럭 등의 차량 안에서 제품을 사용할 경우, 선로 및 도로 상황에 따라 노이즈가 들릴 수 있습니다.

■ 제품이 장치에 연결되지 않는 경우 Ⓐ

페어링이 취소되지 않거나 성공적으로 완료되지 않으면, 강제 페어링 모드를 사용하여 다시 페어링할 수 있습니다.
1. 이어폰 양쪽(L(왼쪽)과 R(오른쪽))을 모두 충전 케이스에 넣고(배터리 잔량이 있는 상태) 약 5초 후 이어폰 양쪽의 터치 센서를 길게 누릅니다. (약 4초간)
2. 이어폰 양쪽의 표시 램프가 빨간색으로 빛나면 손가락을 떼고 충전 케이스에서 이어폰을 꺼냅니다.
   - 제품이 "장치 검색 중" (페어링 모드) 상태로 전환되면 원하는 Bluetooth 장치와 페어링할 수 있습니다.
- 예상대로 절차가 완료되지 않으면 다시 충전 케이스에서 이어폰을 꺼낸 후에 처음부터 다시 반복해 주십시오.

■ 제품이 비정상적으로 작동하는 경우 Ⓐ

제품을 리셋하십시오.
1. 이어폰 양쪽(L(왼쪽)과 R(오른쪽))을 모두 충전 케이스에 넣고(배터리 잔량이 있는 상태) 약 5초 후 이어폰 양쪽의 터치 센서를 길게 누릅니다. (약 10초간)
   - 터치 센서를 누르고 있는 동안에는 약 4초 후 표시 램프에 빨간불이 들어오더라도 터치 센서를 계속 누르고 있어야 합니다.
2. 이어폰 양쪽의 표시 램프가 빨간색으로 빛나면 손가락을 떼고 충전 케이스에서 이어폰을 꺼냅니다.
   - 리셋이 완료됩니다.
3. Bluetooth 장치에 등록된 장치 목록에서 제품을 제거합니다.
4. 이어폰을 충전 케이스에서 다시 꺼내 페어링을 수행합니다.
- 예상대로 절차가 완료되지 않으면 다시 충전 케이스에서 이어폰을 꺼낸 후에 처음부터 다시 반복해 주십시오.

■ 내수(방적) 성능 관련

- 이 제품의 방수 사양은 충전 케이스가 아닌 이어폰에만 적용됩니다.
- 본 이어폰에는 IPX4에 해당하는 내수(방적) 성능이 적용되어 있지만 소리가 나오는 부분은 내수(방적)이 아닙니다.
- 내수(방적) 성능은 비 등으로 젖은 경우 이어폰을 보호하도록 설계되었습니다(IPX4와 동일). JIS/IEC 보호 등급 IPX4는 본 제품이 모든 방향에서 날아오는 물로부터 보호된다는 것을 의미합니다.
- 본 이어폰은 물속에서 사용할 수 없습니다.
- 이어폰은 욕실과 같이 덥고 습한 곳에서 사용할 수 없습니다.
- 이어폰은 방수되지 않습니다. 물속에 넣으면 손상될 수 있습니다.
- 본 이어폰은 물에 젖으면 제대로 작동하지 않을 수 있습니다. 마른 천으로 이어폰을 닦고 여러 번 털어 남은 물기를 완전히 제거하여 사용 전에 이어폰이 완전히 마르게 해 주십시오. 더 많은 정보가 필요할 경우 Audio-Technica 웹사이트의 사용 설명서를 참고해 주십시오.

■ 살균 기능

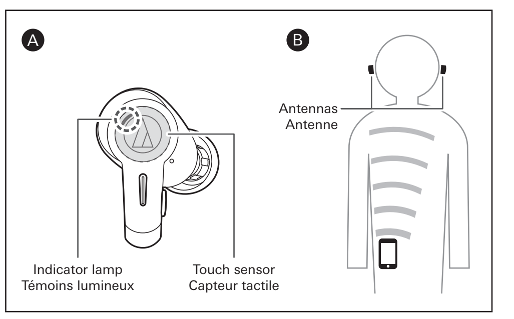
충전 케이스에 이어폰을 넣고 뚜껑을 닫으면 심자외선(Deep UV) LED를 통해 이어폰이 자동 살균됩니다. 더 많은 정보가 필요할 경우 Audio-Technica 웹사이트의 사용 설명서를 참고해 주십시오.
- 이어팁의 표면 부분만 살균됩니다.
- 심자외선 LED가 눈에 직접 노출되지 않도록 하기 위해 살균 기능은 충전 케이스의 뚜껑이 닫힌 후에만 작동합니다.
- 이어폰이 충전 케이스에 제대로 들어가지 않은 상태에서는 심자외선 LED를 사용한 살균이 작동하지 않습니다.
- 이어폰 이외의 다른 물건은 살균할 수 없습니다. 충전 케이스에 이어폰 이외의 다른 물건을 넣지 마십시오.
- 살균이 진행되는 동안에는 충전 케이스의 표시 램프가 보라색으로 깜빡입니다. 표시 램프가 보라색으로 깜빡일 때는 충전 케이스 뚜껑을 열지 마십시오.
- 뚜껑이 열려 있는데도 심자외선 LED가 빛나는 등 제품이 비정상적으로 작동하기 시작할 경우 즉시 사용을 중단하고 가까운 Audio-Technica 판매점에 연락하십시오.

■ USB 충전 케이블

기본 제공 USB 충전 케이블에는 과열 방지 기능이 탑재되어 있습니다. 충전 케이스 배터리 잭이나 USB 충전 케이블 내부에 물이나 이물질이 있는 상태로 충전이 수행됨으로 인해 비정상적인 발열이 감지되면 충전이 중지됩니다. 과열, 연기 배출, 화재 등의 사유로 인한 감전이나 오작동을 방지하기 위해 제품을 충전할 때는 반드시 기본 제공 USB 충전 케이블을 사용해야 합니다.

■ Bluetooth 통신을 더욱 쾌적하게 이용하기 위해 Ⓑ

본 제품의 유효 통신 범위는 장애물 및 전파 상태에 따라 변동됩니다.
보다 즐거운 사용 경험을 위해서 본 제품과 Bluetooth 기기를 최대한 가까이에 두고 사용하십시오. 본 제품의 안테나와 Bluetooth 장치 사이에 인체나 기타 장애물이 없으면 노이즈와 소리 끊김을 최소화할 수 있습니다.



單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr^{+6})	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外殼	○	○	○	○	○	○
電路板	—	○	○	○	○	○
金屬部分	○	○	○	○	○	○
線材	○	○	○	○	○	○

備考1.〝超出0.1 wt %〞及〝超出0.01 wt %〞係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。
備考2.〝○〞係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。
備考3.〝—〞係指該項限用物質為排除項目。

한국 소비자용 공지사항

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

R-R-JMF-TWX9
기기의 명칭 : 특정소출력 무선기기
(무선데이터통신시스템용 무선기기)
모델명 : ATH-TWX9MK2
상호명 : Audio-Technica Corporation
제조자 : Audio-Technica Corporation
제조국 : CHINA

국내대리인
Seki AT
127 SOPA-RO, JUNG-GU, SEOUL 04629, KOREA
Tel: +82-2-3789-9801
Fax: +82-2-3789-9802
service@sekiat.co.kr

YU10539-21001
제품명 : 전지 Battery
모델명 : ATH-TWX9MK2
공칭 전압 : 3.85V
정격 용량 : 500mAh
제조자 : Chongqing VDL Electronics Co., Ltd.
제조국 : CHINA

고객문의처
Seki AT
127 SOPA-RO, JUNG-GU, SEOUL 04629, KOREA
Tel: +82-2-3789-9801
Fax: +82-2-3789-9802
service@sekiat.co.kr

사용상 주의사항
a) 전지를 해체하여 열거나 자르지 마십시요.
b) 전지를 열이나 화기에 노출 및 직사광선에서의 충전을 피하십시오.
c) 전지의 단락에 유의하십시오.

通信仕様/Communication specifications/ Spécifications pour la communication/ Kommunikationsdaten/Specifiche di comunicazione/ Especificaciones de comunicación/ Especificações de comunicação/ Технические характеристики связи/通信规范/通訊規格/통신 사양	
最大RF出力/Maximum RF output/Sortie RF maximum/ Maximale HF-Ausgangsleistung/Uscita RF massima/ Salida de RF máxima/ Potência de saída de RF máxima/ Максимальная выходная мощность радиочастот/ 最大射频输出/最大無線射頻輸出功率/최대 RF 출력	10 mW EIRP
使用周波数帯域/Frequency band/Bande de fréquence/ Frequenzband/Banda di frequenza/Banda de frecuencia/ Banda de frequências/Диапазон частот/频带/ 使用頻率範圍/주파수 대역	2.402 GHz - 2.480 GHz
変調方式/Modulation type/Type de modulation/ Modulationstyp/Tipo di modulazione/Tipo de modulación/Tipo de modulação/Тип модуляции/调制类型/ 調頻類型/변조 타입	GFSK, Pi/4DQPSK, 8DPSK
频率范围	2400 - 2483.5 MHz (SRRC指标值)

ATH-TWX9MK2-L　R 001-A18020
ATH-TWX9MK2-R　R 001-A18019

IC: 1752B-TWX9L　IC: 1752B-TWX9R

The **Bluetooth®** word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Audio-Technica Corporation is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

La marque verbale et les logos **Bluetooth®** sont des marques déposées détenues par Bluetooth SIG, Inc. et ces marques sont utilisées sous licence par Audio-Technica Corporation, leurs détenteurs respectifs. Les autres marques de commerce et noms commerciaux sont la propriété de leurs détenteurs respectifs.

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市西成瀬2-46-1
www.audio-technica.co.jp

Audio-Technica Corporation
2-46-1 Nishi-naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan
©2025 Audio-Technica Corporation
Global Support Contact / Contact de support global: www.at-globalsupport.com

中国大陆客户联系资料
制造商:铁三角有限公司
代理商:北京铁三角技术开发有限公司华南分公司
地址:广州市番禺区南村镇万博二路180号粤海广场2505房
电话:+86 (0)20-37619291
生产标准:GB4943.1-2022, GB/T9254.1-2021
原产地:中国东莞市　　印刷版本二:2025年8月

香港及澳門客戶聯絡資料
總代理:鐵三角(大中華)有限公司
地址:香港九龍紅磡民裕街51號凱旋工商中心第二期9樓K室
電話:+852-23569268

台灣客戶聯絡資料
進口廠商/製造廠商:台灣鐵三角股份有限公司
地址:桃園市中壢區過嶺里福達路2段322巷6號
服務專線:0800–774-488　原產地:中國東莞市

ver.1 2025.04.15
ver.2 2025.08.15
139509370-01-02